

1 品種登録の番号及び年月日 第30183号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Alstroemeria L. KONSTEPHAN

3 登録品種の特性の概要

草丈はやや低、茎の太さは中、葉の長さはかなり短、葉の幅は狭、花序の分枝数はやや多、花の主な色1は淡桃、花の大きさは中、花の長さは長、花被片の展開度はやや大、外花被片の形は倒卵形、外花被の中央部の色は73C、外花被の先端部の色は73C、外花被の周縁部の小条線の有無は無、外花被の大条線の有無は無、内花被の形は楕円形、側方内花被の色は先端部：73C、中間部：1D、基部：NN155D、側方内花被の条線分布部の大きさはやや大、側方内花被の条線部分の色は1D、側方内花被の条線の数はやや多、側方内花被の条線の長さはやや短、側方内花被の条線の幅はやや狭、中央内花被の色は先端～基部：73C、基部下：NN155D、中央内花被の条線の有無は無、花糸の色は桃である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「KONSTEPHAN」は、対照品種「KONMOMOKA」と比較して、側方内花被の色が先端部：73C、中間部：1D、基部：NN155Dであること、やくの色が紫であること、子房のアントシアニン着色の有無が無であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Konst Breeding B.V.

Nieuwveens Jaagpad 93, 2441GA Nieuwveen, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Johannes W.M. Konst

7 出願公表の年月日 令和4年7月4日

8 登録品種の育成の経過の概要

「KONCHERISH」に出願者所有の育成系統を交配し、選抜したものである。

Alstroemeria L.
KONSTEPHAN

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 8 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	04 やや低
02 茎の太さ	05 中
03 葉の長さ	02 かなり短
04 葉の幅	03 狭
05 花序の分枝数	06 やや多
06 花序の分枝の長さ	04 やや短
07 花柄の長さ	03 短
08 小花柄の長さ	03 短
09 花の主な色1	08 淡桃
10 花の主な色2	
11 花の大きさ	05 中
12 花の長さ	07 長
13 花被片の展開度	06 やや大
14 外花被片の形	04 倒卵形
15 外花被の先端の凹みの深さ	02 かなり浅
16 外花被の先端部の着色の型	06 V型
17 外花被の中央部の色	RHSカラーチャート 73C

Alstroemeria L.
KONSTEPHAN

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 8 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 外花被の先端部の色	RHSカラーチャート 73C
19 外花被の縁部の色	RHSカラーチャート 73C
20 外花被の基部の色	RHSカラーチャート 73D
21 外花被の周縁部の小条線の有無	01 無
22 外花被の大条線の有無	01 無
23 外花被の大条線の数	
24 内花被の形	01 楕円形
25 内花被の先端部の着色の型	04 III型
26 側方内花被の色	RHSカラーチャート 先端部：73C、中間部：1D、基部：NN155D
27 側方内花被の模様の有無	09 有
28 側方内花被の条線の有無	09 有
29 側方内花被の条線分布部の大きさ	06 やや大
30 側方内花被の条線部分の色	RHSカラーチャート 1D
31 側方内花被の条線の数	06 やや多
32 側方内花被の条線の長さ	04 やや短
33 側方内花被の条線の幅	04 やや狭
34 中央内花被と側方内花被との条線分布の違い	09 有

Alstroemeria L.
KONSTEPHAN

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 8 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 中央内花被の模様の有無	09 有
36 中央内花被の色	RHSカラーチャート 先端～基部：73C、基部下：NN155D
37 中央内花被の条線の有無	01 無
38 中央内花被の条線の数	
39 中央内花被の条線の大きさ	
40 花糸の色	06 桃
41 花糸上の斑点の有無	01 無
42 やくの色	04 紫
43 子房のアントシアニン着色の有無	01 無
44 子房のアントシアニン着色の強弱	

- 1 品種登録の番号及び年月日 第30184号 令和6年4月16日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Alstroemeria L. KONSWELOVE
- 3 登録品種の特性の概要
草丈は中、茎の太さはやや細、葉の長さはかなり短、葉の幅は狭、花序の分枝数はやや少、花の主な色2は紫桃、花の大きさは中、花の長さはやや長、花被片の展開度はやや大、外花被片の形は倒卵形、外花被の中央部の色は155C、外花被の先端部の色はN74C、外花被の周縁部の小条線の有無は無、外花被の大条線の有無は無、内花被の形は楕円形、側方内花被の色は先端部：N74D、中間部：1D、基部：NN155C、側方内花被の条線分布部の大きさはかなり大、側方内花被の条線部分の色は1D、側方内花被の条線の数はやや多、側方内花被の条線の長さは短、側方内花被の条線の幅は中、中央内花被の色は地色：NN155C、先端部：N74D、中央部：1D、中央内花被の条線の有無は有、中央内花被の条線の数少、中央内花被の条線の大きさは中、花糸の色は淡紫である。（カラーチャートはRHSを使用）
出願品種「KONSWELOVE」は、対照品種「KONMOMOKA」と比較して、外花被の先端の凹みの深さが中であること、外花被の縁部の色がNN155Cであること、中央内花被の条線の有無が有であること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 25年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
Konst Breeding B.V.
Nieuwveens Jaagpad 93, 2441GA Nieuwveen, The Netherlands
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
Johannes W.M. Konst
- 7 出願公表の年月日 令和4年7月4日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
出願者所有の育成系統どうしを交配し、選抜したものである。

Alstroemeria L.
KONSWELove

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 8 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	05 中
02 茎の太さ	04 やや細
03 葉の長さ	02 かなり短
04 葉の幅	03 狭
05 花序の分枝数	04 やや少
06 花序の分枝の長さ	04 やや短
07 花柄の長さ	03 短
08 小花柄の長さ	03 短
09 花の主な色1	
10 花の主な色2	01 紫桃
11 花の大きさ	05 中
12 花の長さ	06 やや長
13 花被片の展開度	06 やや大
14 外花被片の形	04 倒卵形
15 外花被の先端の凹みの深さ	05 中
16 外花被の先端部の着色の型	05 IV型
17 外花被の中央部の色	RHSカラーチャート 155C

Alstroemeria L.
KONSWELove

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第30184号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
18 外花被の先端部の色	RHSカラーチャート N74C
19 外花被の縁部の色	RHSカラーチャート NN155C
20 外花被の基部の色	RHSカラーチャート NN155C
21 外花被の周縁部の小条線の有無	01 無
22 外花被の大条線の有無	01 無
23 外花被の大条線の数	
24 内花被の形	01 楕円形
25 内花被の先端部の着色の型	04 III型
26 側方内花被の色	RHSカラーチャート 先端部：N74D、中間部：1D、基部：NN155C
27 側方内花被の模様の有無	09 有
28 側方内花被の条線の有無	09 有
29 側方内花被の条線分布部の大きさ	08 かなり大
30 側方内花被の条線部分の色	RHSカラーチャート 1D
31 側方内花被の条線の数	06 やや多
32 側方内花被の条線の長さ	03 短
33 側方内花被の条線の幅	05 中
34 中央内花被と側方内花被との条線分布の違い	09 有

Alstroemeria L.
KONSWELove

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 8 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 中央内花被の模様の有無	09 有
36 中央内花被の色	RHSカラーチャート 地色：NN155C、先端部：N74D、中央部：1D
37 中央内花被の条線の有無	09 有
38 中央内花被の条線の数	03 少
39 中央内花被の条線の大きさ	05 中
40 花糸の色	08 淡紫
41 花糸上の斑点の有無	01 無
42 やくの色	01 黄
43 子房のアントシアニン着色の有無	09 有
44 子房のアントシアニン着色の強弱	07 強

- 1 品種登録の番号及び年月日 第30185号 令和6年4月16日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Alstroemeria L. Zalsacharyel
- 3 登録品種の特性の概要
草丈はやや高、茎の太さはやや太、葉の長さはやや長、葉の幅はやや狭、花序の分枝数は極多、花の主な色1は緑、花の大きさはかなり小、花の長さは中、花被片の展開度は中、外花被片の形は倒卵形、外花被の中央部の色は145A、外花被の先端部の色は145A、外花被の周縁部の小条線の有無は無、外花被の大条線の有無は無、内花被の形は倒卵形、側方内花被の色は地色：145A、縁部及び基部：11B、中央内花被の色は地色：145A、縁部：11B、中央内花被の条線の有無は無である。（カラーチャートはRHSを使用）
出願品種「Zalsacharyel」は、対照品種「ザルサライト」と比較して、花の大きさがかなり小であること、側方内花被の条線の有無が無であること等で区別性が認められる。対照品種「Konmondrop」と比較して、小花柄の長さがやや短であること、側方内花被の条線の有無が無であること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 25年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
Van Zanten Breeding B.V.
Lavendelweg 15, 1435EW Rijsenhout, The Netherlands
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
Dave Nicolaas Gerardus Geerlings
- 7 出願公表の年月日 令和4年7月26日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
出願者所有の系統どうしを交配し、選抜したものである。

Alstroemeria L.
Zalsacharyel

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 8 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	06 やや高
02 茎の太さ	06 やや太
03 葉の長さ	06 やや長
04 葉の幅	04 やや狭
05 花序の分枝数	09 極多
06 花序の分枝の長さ	06 やや長
07 花柄の長さ	06 やや長
08 小花柄の長さ	04 やや短
09 花の主な色1	04 緑
10 花の主な色2	
11 花の大きさ	02 かなり小
12 花の長さ	05 中
13 花被片の展開度	05 中
14 外花被片の形	04 倒卵形
15 外花被の先端の凹みの深さ	02 かなり浅
16 外花被の先端部の着色の型	06 V型
17 外花被の中央部の色	RHSカラーチャート 145A

Alstroemeria L.
Zalsacharyel

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第30185号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
18 外花被の先端部の色	RHSカラーチャート 145A
19 外花被の縁部の色	RHSカラーチャート 11B
20 外花被の基部の色	RHSカラーチャート 145B
21 外花被の周縁部の小条線の有無	01 無
22 外花被の大条線の有無	01 無
23 外花被の大条線の数	
24 内花被の形	02 倒卵形
25 内花被の先端部の着色の型	04 III型
26 側方内花被の色	RHSカラーチャート 地色：145A、縁部及び基部：11B
27 側方内花被の模様の有無	09 有
28 側方内花被の条線の有無	01 無
29 側方内花被の条線分布部の大きさ	
30 側方内花被の条線部分の色	
31 側方内花被の条線の数	
32 側方内花被の条線の長さ	
33 側方内花被の条線の幅	
34 中央内花被と側方内花被との条線分布の違い	

Zalsacharyel

登録番号

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

第30185号

[illegible]

1 品種登録の番号及び年月日 第30186号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Alstroemeria L. Zalsamyko

3 登録品種の特性の概要

草丈は高、茎の太さは太、葉の長さは長、葉の幅は中、花序の分枝数は極多、花の主な色2は赤紫、花の大きさはやや大、花の長さはかなり長、花被片の展開度は大、外花被片の形は倒卵形、外花被の中央部の色は71B、外花被の先端部の色は71A、外花被の周縁部の小条線の有無は無、外花被の大条線の有無は無、内花被の形は楕円形、側方内花被の色は先端部：71A、中間部：155C、基部：72D、側方内花被の条線分布部の大きさはかなり大、側方内花被の条線部分の色は155C、側方内花被の条線の数の中、側方内花被の条線の長さは中、側方内花被の条線の幅はやや広、中央内花被の色は71B、中央内花被の条線の有無は有、中央内花被の条線の数少、中央内花被の条線の大きさは中、花糸の色は紫である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「Zalsamyko」は、対照品種「ザルサシン」と比較して、外花被の先端部の色が71Aであること、外花被の縁部の色が71Bであること等で区別性が認められる。対照品種「KONRATUS」と比較して、小花柄の長さがかなり短であること、側方内花被の条線の数の中であること、やくの色が紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Van Zanten Breeding B.V.

Lavendelweg 15, 1435EW Rijsenhout, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Dave Nicolaas Gerardus Geerlings

7 出願公表の年月日 令和4年7月26日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の系統どうしを交配し、選抜したものである。

Alstroemeria L.
Zalsamyko

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 8 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	07 高
02 茎の太さ	07 太
03 葉の長さ	07 長
04 葉の幅	05 中
05 花序の分枝数	09 極多
06 花序の分枝の長さ	06 やや長
07 花柄の長さ	07 長
08 小花柄の長さ	02 かなり短
09 花の主な色1	
10 花の主な色2	02 赤紫
11 花の大きさ	06 やや大
12 花の長さ	08 かなり長
13 花被片の展開度	07 大
14 外花被片の形	04 倒卵形
15 外花被の先端の凹みの深さ	03 浅
16 外花被の先端部の着色の型	05 IV型
17 外花被の中央部の色	RHSカラーチャート 71B

Alstroemeria L.
Zalsamyko

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 8 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 外花被の先端部の色	RHSカラーチャート 71A
19 外花被の縁部の色	RHSカラーチャート 71B
20 外花被の基部の色	RHSカラーチャート 72C
21 外花被の周縁部の小条線の有無	01 無
22 外花被の大条線の有無	01 無
23 外花被の大条線の数	
24 内花被の形	01 楕円形
25 内花被の先端部の着色の型	01 無
26 側方内花被の色	RHSカラーチャート 先端部：71A、中間部：155C、基部：72D
27 側方内花被の模様の有無	09 有
28 側方内花被の条線の有無	09 有
29 側方内花被の条線分布部の大きさ	08 かなり大
30 側方内花被の条線部分の色	RHSカラーチャート 155C
31 側方内花被の条線の数	05 中
32 側方内花被の条線の長さ	05 中
33 側方内花被の条線の幅	06 やや広
34 中央内花被と側方内花被との条線分布の違い	09 有

Alstroemeria L.
Zalsamyko

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 8 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 中央内花被の模様の有無	01 無
36 中央内花被の色	RHSカラーチャート 71B
37 中央内花被の条線の有無	09 有
38 中央内花被の条線の数	03 少
39 中央内花被の条線の大きさ	05 中
40 花糸の色	09 紫
41 花糸上の斑点の有無	01 無
42 やくの色	04 紫
43 子房のアントシアニン着色の有無	09 有
44 子房のアントシアニン着色の強弱	03 弱

1 品種登録の番号及び年月日 第30187号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Angelonia Bonpl. BalarcpurPi

3 登録品種の特性の概要

草姿は立性、茎の長さは低、茎のアントシアニン着色の強弱は無又は極弱、茎の毛の有無は有、葉の長さは短、葉の幅はやや広、葉の表面の緑色の濃淡はやや濃、花の長さは長、花の幅は広、花冠唇弁の条線の有無は無、上唇弁の主な色（条線のない品種に限る。）はN81A、下唇弁の主な色（条線のない品種に限る。）はN81A、上唇弁の模様の有無（条線のない品種に限る。）は無、下唇弁の模様の有無（条線のない品種に限る。）は無、花冠底部の模様の色は紫、花冠底部の模様の程度はやや強、花冠底部の模様の密度は中、蜜腺のふくらみの主な色は白である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「BalarcpurPi」は、対照品種「セレナ パープルImp」と比較して、茎の毛の有無が有であること、花の長さが長であること等で区別性が認められる。対照品種「エンジェルス ブルーImp」と比較して、葉の長さが短であること、葉の幅がやや広であること等で区別性が認められる。対照品種「DALON11」と比較して、葉の長さが短であること、葉の表面の光沢の強弱がやや弱であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Ball Horticultural Company
622 Town Road West Chicago, Illinois 60185, USA

6 登録品種の育成をした者の氏名

Laura Masor

7 出願公表の年月日 令和4年2月21日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の系統どうしを交配し、選抜したものである。

Angelonia Bonpl.
BalarcpurPi

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 8 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草姿	01 立性
02 茎の長さ	03 低
03 茎のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
04 茎の毛の有無	09 有
05 葉の長さ	03 短
06 葉の幅	06 やや広
07 葉の表面の緑色の濃淡	06 やや濃
08 葉の表面の光沢の強弱	04 やや弱
09 葉の斑の有無	01 無
10 花穂の粗密	02 中
11 花の長さ	07 長
12 花の幅	07 広
13 花冠唇弁の反り	02 中
14 花冠唇弁の条線の有無	01 無
15 上唇弁の主な色（条線のない品種に限る。）	RHSカラーチャート N81A
16 下唇弁の主な色（条線のない品種に限る。）	RHSカラーチャート N81A
17 上唇弁の模様の有無（条線のない品種に限る。）	01 無

Angelonia Bonpl.
BalarcpurPi

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 8 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 上唇弁の模様の色（条線のない品種に限る。）	
19 下唇弁の模様の有無（条線のない品種に限る。）	01 無
20 下唇弁の模様の色（条線のない品種に限る。）	
21 花冠唇弁の地色（条線のある品種に限る。）	
22 花冠唇弁の条線の色（条線のある品種に限る。）	
23 下唇弁の条線の幅（条線のある品種に限る。）	
24 下唇弁の周縁の波打ちの強弱	03 弱
25 花冠底部の長さ	05 中
26 花冠底部の幅	06 やや広
27 花冠底部の縦横比	03 幅広
28 花冠底部の模様の色	03 紫
29 花冠底部の模様の程度	06 やや強
30 花冠底部の模様の密度	02 中
31 蜜腺のくぼみの主な色	02 黄緑
32 蜜腺のふくらみの主な色	01 白

1 品種登録の番号及び年月日 第30188号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Argyranthemum frutescens (L.) Sch. Bip. IZM イエロー (IZM イエロー)

3 登録品種の特性の概要

草型は丸型、草丈は低、分枝の粗密は密、茎のアントシアニン着色の有無は有、葉の長さは短、葉の幅はやや狭、葉の形はⅢ型、葉の周縁の鋸歯の形は深鋭鋸歯、葉の周縁の鋸歯の粗密は中、葉の表面の色は淡緑、葉片の長さはやや短、葉片の幅は狭、花型は半八重、頭花の直径はかなり小、舌状花の数（一重品種を除く。）はかなり少、舌状花の形は倒卵形、舌状花の長さはかなり短、舌状花の幅は狭、舌状花の色数は1、舌状花の表面の色の分布状態は均一、舌状花の表面の主な色は4D、花盤の直径（一重品種、半八重品種及び丁字状品種に限る。）はやや小、花盤の主な色（一重品種及び半八重品種に限る。）は黄茶、開花期（秋植）は中である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「IZM イエロー」は、対照品種「SUPA1016」と比較して、舌状花の反りが平であること、舌状花の幅が狭であること、花盤の主な色（一重品種及び半八重品種に限る。）が黄茶であること等で区別性が認められる。対照品種「DARGY31」と比較して、葉の表面の色が淡緑であること、花盤の主な色（一重品種及び半八重品種に限る。）が黄茶であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

勝部和志
島根県出雲市西郷町645番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

勝部和志

7 出願公表の年月日 令和3年6月15日

8 登録品種の育成の経過の概要

育成者所有の育成系統どうしを交配し、選抜したものである。

Argyranthemum frutescens (L.) Sch. Bip.

IZM イエロー

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 8 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草型	02 丸型
02 草丈	03 低
03 分枝の粗密	07 密
04 茎のアントシアニン着色の有無	09 有
05 葉の長さ	03 短
06 葉の幅	04 やや狭
07 葉の形	03 III型
08 葉柄の長さ	04 やや短
09 葉の周縁の鋸歯の形	03 深鋭鋸歯
10 葉の周縁の鋸歯の粗密	05 中
11 葉の表面の色	01 淡緑
12 葉片の長さ	04 やや短
13 葉片の幅	03 狭
14 葉片の欠刻の深さ	06 やや深
15 花柄の長さ	03 短
16 花型	02 半八重
17 頭花の直径	02 かなり小

Argyranthemum frutescens (L.) Sch. Bip.

IZM イエロー

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 8 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 舌状花の数（一重品種を除く。）	02 かなり少
19 舌状花の向き	02 水平
20 舌状花の形	03 倒卵形
21 舌状花の反り	02 平
22 舌状花の長さ	02 かなり短
23 舌状花の幅	03 狭
24 舌状花の色数	01 1
25 舌状花の表面の色の分布状態	01 均一
26 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 4D
27 舌状花の表面の複色の色（複色品種に限る。）	
28 舌状花の裏面の主な色	RHSカラーチャート 155A
29 花盤の直径（一重品種、半八重品種及び丁字状品種に限る。）	04 やや小
30 花盤の主な色（一重品種及び半八重品種に限る。）	05 黄茶
31 花盤の複色の有無（一重品種及び半八重品種に限る。）	01 無
32 花盤の複色の色（一重品種及び半八重品種に限る。）	
33 丁字状花の色（丁字状品種に限る。）	
34 花の中心部の色（八重品種及びポンポン咲品種に限る。）	

IZM イエロー

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

重要な性質

重要な形質に係る特性

35 花の香りの有無

01 無

36 開花期（秋植）

05 中

37 開花期 (夏植)

1 品種登録の番号及び年月日 第30189号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Argyranthemum frutescens (L.) Sch. Bip. INARGWHIMO

3 登録品種の特性の概要

草型は丸型、草丈はやや低、分枝の粗密は粗、茎のアントシアニン着色の有無は無、葉の長さはやや短、葉の幅は中、葉の形はⅢ型、葉の周縁の鋸歯の形は深鋭鋸歯、葉の周縁の鋸歯の粗密はやや粗、葉の表面の色は緑、葉片の長さは中、葉片の幅はやや狭、花型は半八重、頭花の直径はかなり小、舌状花の数（一重品種を除く。）は少、舌状花の形は広線形、舌状花の長さはかなり短、舌状花の幅は狭、舌状花の色数は1、舌状花の表面の色の分布状態は均一、舌状花の表面の主な色はNN155D、花盤の直径（一重品種、半八重品種及び丁字状品種に限る。）は小、花盤の主な色（一重品種及び半八重品種に限る。）は黄、開花期（秋植）はやや早である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「INARGWHIMO」は、対照品種「HESUN10」と比較して、分枝の粗密が粗であること、葉柄の長さが中であること等で区別性が認められる。対照品種「SUPA1023」と比較して、葉の周縁の鋸歯の粗密がやや粗であること、舌状花の表面の主な色がNN155Dであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社ハクサン
愛知県日進市岩藤町三番割321番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

Ruth Elsen

7 出願公表の年月日 令和3年12月28日

8 登録品種の育成の経過の概要

育成者が所属する法人の育成系統どうしを交配し、選抜したものである。

Argyranthemum frutescens (L.) Sch. Bip.
INARGWHIMO

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 8 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草型	02 丸型
02 草丈	04 やや低
03 分枝の粗密	03 粗
04 茎のアントシアニン着色の有無	01 無
05 葉の長さ	04 やや短
06 葉の幅	05 中
07 葉の形	03 III型
08 葉柄の長さ	05 中
09 葉の周縁の鋸歯の形	03 深鋭鋸歯
10 葉の周縁の鋸歯の粗密	04 やや粗
11 葉の表面の色	02 緑
12 葉片の長さ	05 中
13 葉片の幅	04 やや狭
14 葉片の欠刻の深さ	07 深
15 花柄の長さ	03 短
16 花型	02 半八重
17 頭花の直径	02 かなり小

Argyranthemum frutescens (L.) Sch. Bip.
INARGWHIMO

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 8 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 舌状花の数（一重品種を除く。）	03 少
19 舌状花の向き	02 水平
20 舌状花の形	04 広線形
21 舌状花の反り	02 平
22 舌状花の長さ	02 かなり短
23 舌状花の幅	03 狭
24 舌状花の色数	01 1
25 舌状花の表面の色の分布状態	01 均一
26 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート NN155D
27 舌状花の表面の複色の色（複色品種に限る。）	
28 舌状花の裏面の主な色	RHSカラーチャート NN155D
29 花盤の直径（一重品種、半八重品種及び丁字状品種に限る。）	03 小
30 花盤の主な色（一重品種及び半八重品種に限る。）	02 黄
31 花盤の複色の有無（一重品種及び半八重品種に限る。）	09 有
32 花盤の複色の色（一重品種及び半八重品種に限る。）	RHSカラーチャート 172B
33 丁字状花の色（丁字状品種に限る。）	
34 花の中心部の色（八重品種及びポンポン咲品種に限る。）	

Argyranthemum frutescens (L.) Sch. Bip.
INARGWHIMO

登 録 番 号

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

第30189号

[illegible]

- 1 品種登録の番号及び年月日 第30190号 令和6年4月16日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Camellia sinensis (L.) Kuntze 富士の白雪 (フジノシラユキ)
- 3 登録品種の特性の概要
樹勢はやや弱、樹姿は直立～半直立、ほう芽期（一番茶）は中、一心三葉期の第三葉の色は白（157A）、一心三葉期の新芽長はやや長、摘採期（一番茶）はやや早、摘採期の茶芽の芽数は極多、葉の着生角度は上向き～水平、葉身の長さは中、葉身の幅は中、葉身の形は狭楕円形、葉身の緑色の濃淡は淡、葉身の表面のしわの強弱は中、葉身の先端の形は鋭形、葉の周縁部の波打ちの強弱は無又は弱、開花期は早、花の直径は中、内花弁の色は白、子房の毛じの有無は有、子房の毛じの粗密は密である。（カラーチャートはRHSを使用）
出願品種「富士の白雪」は、対照品種「さえみどり」と比較して、一心三葉期の第三葉の色が白（157A）であること、開花期が早であること等で区別性が認められる。対照品種「やぶきた」と比較して、一心三葉期の第三葉の色が白（157A）であること、開花期が早であること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 30年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
佐藤公彦
静岡県静岡市葵区大原1057
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
佐藤公彦
- 7 出願公表の年月日 令和4年6月20日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
「やぶきた」の変異株である。

Camellia sinensis (L.) Kuntze
富士の白雪

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 樹勢	04 やや弱
02 樹型	01 灌木性
03 樹姿	02 直立～半直立
04 分枝の粗密	05 中
05 枝の屈曲の有無	01 無
06 ほう芽期（一番茶）	05 中
07 一心一葉始期	05 中
08 一心三葉期の第三葉の色	01 白（157A）
09 新芽の毛じの有無	09 有
10 新芽の毛じの粗密	05 中
11 新芽の葉柄基部のアントシアニン着色の有無	01 無
12 一心三葉期の新芽長	06 やや長
13 摘採期（一番茶）	04 やや早
14 摘採期の茶芽の芽数	09 極多
15 枝条の太さ	05 中
16 葉の着生角度	02 上向き～水平
17 葉身の長さ	05 中

Camellia sinensis (L.) Kuntze
富士の白雪

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉身の幅	05 中
19 葉身の形	02 狭楕円形
20 葉身の緑色の濃淡	03 淡
21 葉身の横断面の形	02 平
22 葉身の表面のしわの強弱	02 中
23 葉身の先端の形	02 鋭形
24 葉の周縁部の波打ちの強弱	01 無又は弱
25 葉の周縁部の鋸歯の強弱	03 弱
26 葉身の基部の形	01 鋭形
27 開花期	03 早
28 花柄の長さ	04 やや短
29 がくの外面の毛じの有無	09 有
30 がくの外面のアントシアニン着色の有無	01 無
31 花の直径	05 中
32 内花卉の色	02 白
33 子房の毛じの有無	09 有
34 子房の毛じの粗密	07 密

Camellia sinensis (L.) Kuntze
富士の白雪

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 花柱の長さ 36 花柱の分岐点の位置 37 雄ずいに対する柱頭の位置 38 発酵性 39 カフェイン含量	04 やや短
	04 やや低
	03 同位

1 品種登録の番号及び年月日 第30191号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Camellia sinensis (L.) Kuntze ゆめすみか (ユメスカ)

3 登録品種の特性の概要

樹勢は強、樹姿は直立～半直立、ほう芽期（一番茶）は早、一心三葉期の第三葉の色は淡緑、一心三葉期の新芽長はやや長、摘採期（一番茶）は早、摘採期の茶芽の芽数の中、葉の着生角度は上向き～水平、葉身の長さは長、葉身の幅はやや広、葉身の形は極狭楕円形、葉身の緑色の濃淡はやや淡、葉身の表面のしわの強弱は中、葉身の先端の形は鋭形、葉の周縁部の波打ちの強弱は無又は弱、開花期は晩、花の直径はやや小、内花弁の色は白、子房の毛じの有無は有、子房の毛じの粗密はやや粗である。

出願品種「ゆめすみか」は、対照品種「つゆひかり」と比較して、摘採期の茶芽の芽数の中であること、花柱の分岐点の位置が高であること等で区別性が認められる。対照品種「さえみどり」と比較して、葉身の長さが長であること、開花期が晩であること等で区別性が認められる。対照品種「やぶきた」と比較して、ほう芽期（一番茶）が早であること、摘採期（一番茶）が早であること、開花期が晩であること、花の直径がやや小であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

静岡県
静岡県静岡市葵区追手町9番6号

6 登録品種の育成をした者の氏名

青島洋一 鈴木康孝 中村順行 西川博 畑中義生 小柳津勤 小林栄人 倉貫幸一 青野(柴田)真里子 永谷隆行 斎藤武範 片井秀幸 神谷健太 山本佳奈恵 太田知宏 望日和男

7 出願公表の年月日 令和5年5月19日

8 登録品種の育成の経過の概要

「するがわせ」に「きょうみどり」を交配し、選抜したものである。

Camellia sinensis (L.) Kuntze

ゆめすみか

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 樹勢	07 強
02 樹型	04 やや高木性～高木性
03 樹姿	02 直立～半直立
04 分枝の粗密	06 やや密
05 枝の屈曲の有無	01 無
06 ほう芽期（一番茶）	03 早
07 一心一葉始期	04 やや早
08 一心三葉期の第三葉の色	03 淡緑
09 新芽の毛じの有無	09 有
10 新芽の毛じの粗密	04 やや粗
11 新芽の葉柄基部のアントシアニン着色の有無	01 無
12 一心三葉期の新芽長	06 やや長
13 摘採期（一番茶）	04 やや早
14 摘採期の茶芽の芽数	05 中
15 枝条の太さ	05 中
16 葉の着生角度	02 上向き～水平
17 葉身の長さ	07 長

Camellia sinensis (L.) Kuntze

ゆめすみか

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉身の幅	06 やや広
19 葉身の形	01 極狭楕円形
20 葉身の緑色の濃淡	04 やや淡
21 葉身の横断面の形	01 二つ折り内曲
22 葉身の表面のしわの強弱	02 中
23 葉身の先端の形	02 鋭形
24 葉の周縁部の波打ちの強弱	01 無又は弱
25 葉の周縁部の鋸歯の強弱	05 中
26 葉身の基部の形	01 鋭形
27 開花期	07 晩
28 花柄の長さ	05 中
29 がくの外面の毛じの有無	01 無
30 がくの外面のアントシアニン着色の有無	01 無
31 花の直径	04 やや小
32 内花卉の色	02 白
33 子房の毛じの有無	09 有
34 子房の毛じの粗密	04 やや粗

Camellia sinensis (L.) Kuntze
ゆめすみか

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 花柱の長さ 36 花柱の分岐点の位置 37 雄ずいに対する柱頭の位置 38 発酵性 39 カフェイン含量	05 中
	07 高
	03 同位
	05 中
	03 中

1 品種登録の番号及び年月日 第30192号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Camellia sinensis (L.) Kuntze しずゆたか (シズユカ)

3 登録品種の特性の概要

樹勢はかなり強、樹姿は開張、ほう芽期（一番茶）は中、一心三葉期の第三葉の色は緑、一心三葉期の新芽長は中、摘採期（一番茶）はやや晩、摘採期の茶芽の芽数は極多、葉の着生角度は上向き、葉身の長さは中、葉身の幅はやや狭、葉身の形は極狭楕円形、葉身の緑色の濃淡は中、葉身の表面のしわの強弱は中、葉身の先端の形は鋭形、葉の周縁部の波打ちの強弱は強、開花期は中、花の直径はやや小、内花卉の色は白、子房の毛じの有無は有、子房の毛じの粗密は中、発酵性は弱、カフェイン含量は中である。

出願品種「しずゆたか」は、対照品種「ゆめすみか」と比較して、ほう芽期（一番茶）が中であること、一心一葉始期がやや晩であること、摘採期（一番茶）がやや晩であること、摘採期の茶芽の芽数が極多であること、葉身の長さが中であること、葉身の幅がやや狭であること、開花期が中であること等で区別性が認められる。対照品種「香駿」と比較して、一心一葉始期がやや晩であること、摘採期の茶芽の芽数が極多であること、開花期が中であること、花の直径がやや小であること等で区別性が認められる。対照品種「やぶきた」と比較して、一心一葉始期がやや晩であること、摘採期（一番茶）がやや晩であること、摘採期の茶芽の芽数が極多であること、花の直径がやや小であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

静岡県
静岡県静岡市葵区追手町9番6号

6 登録品種の育成をした者の氏名

小柳津勤 片井秀幸 青島洋一 西川博 鈴木康孝 中村順行 畑中義生 池田早
希 斎藤武範 中村(香田)梨花 佐藤光 高橋冬実 古屋聡 永谷隆行 神谷健太
太田知宏 小林学人 太石折也 川木純平 櫻井雅浩

7 出願公表の年月日 令和5年3月30日

8 登録品種の育成の経過の概要

「ごこう」に「香駿」を交配し、選抜したものである。

Camellia sinensis (L.) Kuntze

しずゆたか

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 樹勢	08 かなり強
02 樹型	04 やや高木性～高木性
03 樹姿	05 開張
04 分枝の粗密	09 極密
05 枝の屈曲の有無	01 無
06 ほう芽期（一番茶）	05 中
07 一心一葉始期	06 やや晩
08 一心三葉期の第三葉の色	04 緑
09 新芽の毛じの有無	09 有
10 新芽の毛じの粗密	04 やや粗
11 新芽の葉柄基部のアントシアニン着色の有無	01 無
12 一心三葉期の新芽長	05 中
13 摘採期（一番茶）	06 やや晩
14 摘採期の茶芽の芽数	09 極多
15 枝条の太さ	05 中
16 葉の着生角度	01 上向き
17 葉身の長さ	05 中

Camellia sinensis (L.) Kuntze

しずゆたか

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉身の幅	04 やや狭
19 葉身の形	01 極狭楕円形
20 葉身の緑色の濃淡	05 中
21 葉身の横断面の形	01 二つ折り内曲
22 葉身の表面のしわの強弱	02 中
23 葉身の先端の形	02 鋭形
24 葉の周縁部の波打ちの強弱	03 強
25 葉の周縁部の鋸歯の強弱	04 やや弱
26 葉身の基部の形	01 鋭形
27 開花期	05 中
28 花柄の長さ	05 中
29 がくの外面の毛じの有無	01 無
30 がくの外面のアントシアニン着色の有無	09 有
31 花の直径	04 やや小
32 内花卉の色	02 白
33 子房の毛じの有無	09 有
34 子房の毛じの粗密	05 中

Camellia sinensis (L.) Kuntze
しずゆたか

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 花柱の長さ 36 花柱の分岐点の位置 37 雄ずいに対する柱頭の位置 38 発酵性 39 カフェイン含量	05 中
	06 やや高
	03 同位
	03 弱
	03 中

1 品種登録の番号及び年月日 第30193号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. 秀かいり (シュカイリ)

3 登録品種の特性の概要

草丈はやや高、草型は叢生でない、たく葉の大きさは無又は極小、葉の長さは短、葉の幅は中、葉の長さ／幅はやや低、葉の先端裂片の相対的な長さはやや長、葉の一次欠刻の深さはかなり深、葉の基部の形は円形、葉の表面の緑色の濃淡は中、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデージー、頭花の直径（摘らいていないもの）は小、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）は少、頭花の舌状花の形の数は1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）は斜上、舌状花の花筒の長さはかなり短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）は平、舌状花の長さは短、舌状花の幅は狭、舌状花の長さ／幅は低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色はNN155C、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色はNN155C、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）は大、花盤の開やく前の色の区分（デージー型の品種に限る）は淡黄、開花習性は7月～9月咲き（夏秋ギク）、各開花習性における早晚性は極早である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「秀かいり」は、対照品種「精しろいと」と比較して、葉の基部の形が円形であること、舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）が平（巻かない）であること等で区別性が認められる。対照品種「秀はやせ」と比較して、葉の基部の形が円形であること、葉の周縁の二次欠刻の深さがやや深であること、舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）が平（巻かない）であること、舌状花の先端の形が歯状であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

佐藤淳一
広島県福山市新市町大字金丸673番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

佐藤淳一

7 出願公表の年月日 令和3年2月8日

8 登録品種の育成の経過の概要

「秀このえ」に白色系小ギクの混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.

秀才いり

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	06 やや高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	02 紫又は褐を帯びた緑
06 たく葉の大きさ	01 無又は極小
07 葉柄の向き	02 かなり斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	06 やや長
09 葉の長さ	03 短
10 葉の幅	05 中
11 葉の長さ／幅	04 やや低
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	06 やや長
13 葉の一次欠刻の深さ	08 かなり深
14 葉の裂片縁部の重なり	05 重なる
15 葉の基部の形	03 円形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中

Chrysanthemum L.

秀才いり

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	05 中
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	06 やや深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	04 散房花序型
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	02 かなり狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	02 かなり小
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	01 上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	05 中
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート 155C
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	03 小
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	03 低

Chrysanthemum L.

秀才いり

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	03 短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	02 かなり少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	03 少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	03 斜上
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	02 かなり短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	06 平
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	04 平（巻かない）
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	

Chrysanthemum L.

秀才いり

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	03 外反
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	05 先端部1/2
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	03 弱
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	03 短
60 舌状花の幅	03 狭
61 舌状花の長さ／幅	03 低
62 舌状花の先端の形	05 歯状
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート NN155C
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

Chrysanthemum L.

秀才いり

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート NN155C
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート NN155C
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート NN155C
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	04 やや小
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	07 大
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	02 平
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	04 淡黄
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

Chrysanthemum L.

秀才いり

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	05 黄
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	03 早
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋ギク）
97 各開花習性における早晩性	01 極早
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

秀かいり

第30193号

03 浅

1 品種登録の番号及び年月日 第30194号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. 秀あいらん (シュアイラン)

3 登録品種の特性の概要

草丈は中、草型は叢生でない、たく葉の大きさは無又は極小、葉の長さは短、葉の幅は中、葉の長さ／幅はやや低、葉の先端裂片の相対的な長さはやや長、葉の一次欠刻の深さは深、葉の基部の形は平形、葉の表面の緑色の濃淡はやや濃、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデージー、頭花の直径（摘らいしていないもの）は小、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）は少、頭花の舌状花の形は1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）は斜上、舌状花の花筒の長さはかなり短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）は平、舌状花の長さは短、舌状花の幅は狭、舌状花の長さ／幅は低、舌状花の表面の色数は2、舌状花の表面の主な色は72B、舌状花の表面の二次色は155C、舌状花の表面の二次色の分布は基部、舌状花の表面の二次色の型は一樣又はほぼ一樣、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色はN75B、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）はやや大、花盤の開やく前の色の区分（デージー型の品種に限る）は黄緑、開花習性は7月～9月咲き（夏秋ギク）、各開花習性における早晩性はかなり早である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「秀あいらん」は、対照品種「しゅうわかな」と比較して、葉の裂片縁部の重なりが広がるであること、舌状花の表面の色数が2であること等で区別性が認められる。対照品種「精はんな」と比較して、たく葉の大きさが無又は極小であること、葉の裂片縁部の重なりが広がるであること、舌状花の表面の色数が2であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

佐藤淳一
広島県福山市新市町大字金丸673番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

佐藤淳一

7 出願公表の年月日 令和3年3月4日

8 登録品種の育成の経過の概要

「しゅうわかな」に紅色系小ギクの混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.
秀あいらん

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	05 中
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	04 紫
06 たく葉の大きさ	01 無又は極小
07 葉柄の向き	02 かなり斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	06 やや長
09 葉の長さ	03 短
10 葉の幅	05 中
11 葉の長さ／幅	04 やや低
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	06 やや長
13 葉の一次欠刻の深さ	07 深
14 葉の裂片縁部の重なり	01 広がる
15 葉の基部の形	04 平形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	06 やや濃

Chrysanthemum L.

秀あいらん

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	04 やや少
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	05 中
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	04 散房花序型
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	02 かなり狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	03 小
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	01 上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	05 中
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート N78C
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	03 小
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	03 低

Chrysanthemum L.

秀あいらん

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	03 短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	02 かなり少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	03 少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	03 斜上
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	02 かなり短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	06 平
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	05 弱い外巻き
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	06 先端部1/2

重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	03 外反
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	05 先端部1/2
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	03 弱
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	03 短
60 舌状花の幅	03 狭
61 舌状花の長さ／幅	03 低
62 舌状花の先端の形	02 丸
63 舌状花の表面の色数	02 2
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 72B
65 舌状花の表面の二次色	RHSカラーチャート 155C
66 舌状花の表面の二次色の分布	08 基部
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	01 一様又はほぼ一様

Chrysanthemum L.
秀あいらん

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート N75B
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 72B : 155C（基部）
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート N75B
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	04 やや小
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	06 やや大
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	02 平
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	03 黄緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

Chrysanthemum L.
秀あいらん

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	05 黄
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	03 早
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋ギク）
97 各開花習性における早晩性	02 かなり早
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

秀あいらん

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

重要な性質

重要な形質に係る特性

104 舌状花の基部の向き（露心する八重及び八重品種に限る）

105 管弁の返しの大きさ（舌状花の主要な形が管状2の觀賞
ぎくに限る）

106 管弁の玉巻きの強弱（舌状花の主要な形が管状2の觀賞
ぎくに限る）

107 舌状花の長さ（観賞ぎくに限る）

108 舌状花の幅（観賞ぎくに限る）

109 舌状花の長さ／幅（観賞ぎくに限る）

110 管状花の花冠の深裂の深さ（花盤の型がアネモネ型の品種は除く）

03 浅

1 品種登録の番号及び年月日 第30195号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. 秀香 (シュウコウ)

3 登録品種の特性の概要

草丈はやや高、草型は叢生でない、たく葉の大きさはかなり小、葉の長さはやや短、葉の幅は中、葉の長さ／幅は中、葉の先端裂片の相対的な長さは中、葉の一次欠刻の深さはかなり深、葉の基部の形は円形、葉の表面の緑色の濃淡は中、頭花の型は八重、頭花の直径（摘らいたもの）はやや小、頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）は中、頭花の舌状花の形の数は2、頭花の舌状花の主要な形はさじ状、頭花の舌状花の二次的な形は管状、舌状花の花筒の長さはかなり長、舌状花の長さは長、舌状花の幅は中、舌状花の長さ／幅は中、舌状花の表面の色数は2、舌状花の表面の主な色は72A、舌状花の表面の二次色はNN155A、舌状花の表面の二次色の分布は基部、舌状花の表面の二次色の型は一樣又はほぼ一樣、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は著しく異なる、舌状花の裏面の色は76C:NN155B(基部)、開花習性は7月～9月咲き（夏秋ギク）、各開花習性における早晚性はやや晩、側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）は多、舌状花の基部の向き（露心する八重及び八重品種に限る）はやや斜上である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「秀香」は、対照品種「紅姫」と比較して、花らいの外面の色が70Aであること、頭花の舌状花の形の数が2であること、頭花の舌状花の主要な形がさじ状であること、舌状花の表面の色数が2であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

佐藤淳一

広島県福山市新市町大字金丸673番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

佐藤淳一

7 出願公表の年月日 令和4年6月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

育成者所有の紅色系輪ギクの育成系統に紅色系輪ギクの混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.
秀香

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	06 やや高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	04 紫
06 たく葉の大きさ	02 かなり小
07 葉柄の向き	02 かなり斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	06 やや長
09 葉の長さ	04 やや短
10 葉の幅	05 中
11 葉の長さ／幅	05 中
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	05 中
13 葉の一次欠刻の深さ	08 かなり深
14 葉の裂片縁部の重なり	05 重なる
15 葉の基部の形	03 円形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中

Chrysanthemum L.
秀香

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	07 多
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	07 深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート 70A
30 頭花の型	05 八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	04 やや小
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	

Chrysanthemum L.
秀香

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	04 やや低
36 頭花の花柄の長さ	02 かなり短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	05 中
40 頭花の舌状花の形の数	02 2
41 頭花の舌状花の主要な形	03 さじ状
42 頭花の舌状花の二次的な形	04 管状
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	08 かなり長
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	04 三角形
53 舌状花の縦断面の形状	02 平
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	01 内曲
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	03 先端部1/4
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	03 弱
59 舌状花の長さ	07 長
60 舌状花の幅	05 中
61 舌状花の長さ／幅	05 中
62 舌状花の先端の形	05 歯状
63 舌状花の表面の色数	02 2
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 72A
65 舌状花の表面の二次色	RHSカラーチャート NN155A
66 舌状花の表面の二次色の分布	08 基部
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	01 一様又はほぼ一様

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	02 著しく異なる
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート 76C:NN155B(基部)
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 72A:NN155B(基部)
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 76B:NN155A(基部)
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

Chrysanthemum L.
秀香

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に 限る）	04 やや早
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋ギク）
97 各開花習性における早晩性	06 やや晩
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	07 多
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

秀香

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

重要な性質

重要な形質に係る特性

104 舌状花の基部の向き（露心する八重及び八重品種に限る）

04 やや斜上

105 管弁の返しの大きさ（舌状花の主要な形が管状2の觀賞
ぎくに限る）

106 管弁の玉巻きの強弱（舌状花の主要な形が管状2の觀賞
ぎくに限る）

107 舌状花の長さ（観賞ぎくに限る）

108 舌状花の幅（観賞ぎくに限る）

109 舌状花の長さ／幅（観賞ぎくに限る）

110 管状花の花冠の深裂の深さ（花盤の型がアネモネ型の品種は除く）

1 品種登録の番号及び年月日 第30196号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. SKE180-2350

3 登録品種の特性の概要

草丈はやや高、草型は叢生でない、たく葉の大きさはやや小、葉の長さはやや短、葉の幅は中、葉の長さ／幅はやや低、葉の先端裂片の相対的な長さは長、葉の一次欠刻の深さは深、葉の基部の形は凹形、葉の表面の緑色の濃淡は中、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデイジー、頭花の直径（摘らいしていないもの）は小、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）はかなり少、頭花の舌状花の形は1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）は斜上、舌状花の花筒の長さはかなり短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）はわずかに凹、舌状花の長さは短、舌状花の幅はやや狭、舌状花の長さ／幅は低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色は9B、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色は6C、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）はやや大、花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）は黄緑、開花習性は7月～9月咲き（夏秋ギク）、各開花習性における早晚性は極晩である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「SKE180-2350」は、対照品種「精やすらぎ」と比較して、花らいの外面の色が9Aであること、舌状花の表面の主な色が9Bであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

イノチオ精興園株式会社
広島県府中市鵜飼町531番地8

6 登録品種の育成をした者の氏名

熊田謙久

7 出願公表の年月日 令和4年7月4日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の紅色系一重咲きの育成系統に混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.
SKE180-2350

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	06 やや高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	02 紫又は褐を帯びた緑
06 たく葉の大きさ	04 やや小
07 葉柄の向き	02 かなり斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	05 中
09 葉の長さ	04 やや短
10 葉の幅	05 中
11 葉の長さ／幅	04 やや低
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	07 長
13 葉の一次欠刻の深さ	07 深
14 葉の裂片縁部の重なり	05 重なる
15 葉の基部の形	05 凹形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	05 中
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	06 やや深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	04 散房花序型
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	02 かなり狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	03 小
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	01 上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	04 やや少
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート 9A
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	03 小
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	04 やや低

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	02 かなり短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	01 極少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	02 かなり少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	03 斜上
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	02 かなり短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	05 わずかに凹
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	05 弱い外巻き
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	07 先端部1/4

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	02 平
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	01 内曲
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	05 先端部1/2
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	02 かなり弱
59 舌状花の長さ	03 短
60 舌状花の幅	04 やや狭
61 舌状花の長さ／幅	03 低
62 舌状花の先端の形	02 丸
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 9B
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート 6C
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 9B
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 6C
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	05 中
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	06 やや大
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	02 平
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	03 黄緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	06 黄橙
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	05 中
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋ギク）
97 各開花習性における早晩性	09 極晩
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

SKE180-2350

登録番号

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

第 3 0 1 9 6 号

[illegible]

1 品種登録の番号及び年月日 第30197号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. 精しおね (セイオネ)

3 登録品種の特性の概要

草丈は高、草型は叢生でない、たく葉の大きさはやや小、葉の長さは短、葉の幅は中、葉の長さ／幅はやや低、葉の先端裂片の相対的な長さはやや長、葉の一次欠刻の深さはやや深、葉の基部の形は凹形、葉の表面の緑色の濃淡は中、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデイジー、頭花の直径（摘らいしていないもの）はかなり小、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）はかなり少、頭花の舌状花の形の数1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）はやや斜上、舌状花の花筒の長さは短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）は平、舌状花の長さは短、舌状花の幅は狭、舌状花の長さ／幅は低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色はNN155C、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色はNN155C、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）はやや大、花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）は黄緑、開花習性は7月～9月咲き（夏秋ギク）、各開花習性における早晚性は極晩である。

（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「精しおね」は、対照品種「精なりまさ」と比較して、葉の一次欠刻の深さがやや深であること、葉の周縁の二次欠刻の数がやや多であること、花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）が黄橙であること等で区別性が認められる。対照品種「精あきさめ」と比較して、葉の一次欠刻の深さがやや深であること、花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）が平であること、花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）が黄橙であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

イノチオ精興園株式会社
広島県府中市鵜飼町531番地8

6 登録品種の育成をした者の氏名

熊田謙久

7 出願公表の年月日 令和4年5月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の黄色系一重咲き育成系統に混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.
精しおね

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	07 高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	02 紫又は褐を帯びた緑
06 たく葉の大きさ	04 やや小
07 葉柄の向き	03 斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	05 中
09 葉の長さ	03 短
10 葉の幅	05 中
11 葉の長さ／幅	04 やや低
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	06 やや長
13 葉の一次欠刻の深さ	06 やや深
14 葉の裂片縁部の重なり	05 重なる
15 葉の基部の形	05 凹形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中

Chrysanthemum L.
精しおね

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	06 やや多
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	07 深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	04 散房花序型
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	03 狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	04 やや小
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	01 上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	05 中
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート 155C
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	02 かなり小
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	03 低

Chrysanthemum L.
精しおね

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	03 短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	02 かなり少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	02 かなり少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	04 やや斜上
45 舌状花の表面の状態	02 うね状
46 舌状花のキールの数	
47 舌状花の花筒の長さ	03 短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	06 平
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	04 平（巻かない）
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	02 平
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	03 短
60 舌状花の幅	03 狭
61 舌状花の長さ／幅	03 低
62 舌状花の先端の形	02 丸
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート NN155C
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート NN155C
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート NN155C
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート NN155C
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	04 やや小
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	06 やや大
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	02 平
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	03 黄緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

Chrysanthemum L.
精しおね

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	06 黄橙
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	05 中
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋ギク）
97 各開花習性における早晩性	09 極晩
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

精しおね

第30197号

03 浅

1 品種登録の番号及び年月日 第30198号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. セイレウカピンク (セイレウカピンク)

3 登録品種の特性の概要

草丈はかなり高、草型は叢生でない、たく葉の大きさは小、葉の長さは中、葉の幅はやや広、葉の長さ／幅はやや低、葉の先端裂片の相対的な長さはやや長、葉の一次欠刻の深さは深、葉の基部の形は凹形、葉の表面の緑色の濃淡は中、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデージー、頭花の直径（摘らいしていないもの）はやや小、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）は少、頭花の舌状花の形は1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）は斜上、舌状花の花筒の長さは極短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）はやや凹、舌状花の長さはやや短、舌状花の幅はやや狭、舌状花の長さ／幅は低、舌状花の表面の色数は2、舌状花の表面の主な色は76C、舌状花の表面の二次色はNN155C、舌状花の表面の二次色の分布は基部、舌状花の表面の二次色の型は一樣又はほぼ一樣、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色は76D、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）は中、花盤の開やく前の色の区分（デージー型の品種に限る）は黄緑、日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）は8.5週間、開花習性は7月～9月咲き（夏秋ギク）である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「セイレウカピンク」は、対照品種「セイアンジェ」と比較して、葉の裂片縁部の重なりが重なるであること、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）がやや凹であること、舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）が弱い内巻きであること、花盤の開やく時の色（デージー型の品種に限る）が黄緑であること等で区別性が認められる。対照品種「シューフエアリー」と比較して、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）がやや凹であること、舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）が弱い内巻きであること、花盤の開やく時の色（デージー型の品種に限る）が黄緑であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

イノチオ精興園株式会社
広島県府中市鵜飼町531番地8

6 登録品種の育成をした者の氏名

熊田謙久

7 出願公表の年月日 令和4年5月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

「セイレウカ」に放射線緩照射（低い線量率で長時間照射）して得られた変異株である。

Chrysanthemum L.
セイレウカピンク

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	08 かなり高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	01 緑
06 たく葉の大きさ	03 小
07 葉柄の向き	03 斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	05 中
09 葉の長さ	05 中
10 葉の幅	06 やや広
11 葉の長さ／幅	04 やや低
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	06 やや長
13 葉の一次欠刻の深さ	07 深
14 葉の裂片縁部の重なり	05 重なる
15 葉の基部の形	05 凹形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	07 多
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	06 やや深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	04 散房花序型
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	02 かなり狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	03 小
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	01 上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	03 少
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしいの外面の色	RHSカラーチャート 75B
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	04 やや小
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	04 やや低

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	03 短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	02 かなり少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	03 少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	03 斜上
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	01 極短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	04 やや凹
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	03 弱い内巻き
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	02 基部1/2

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	01 内曲
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	03 先端部1/4
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	03 弱
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	04 やや短
60 舌状花の幅	04 やや狭
61 舌状花の長さ／幅	03 低
62 舌状花の先端の形	02 丸
63 舌状花の表面の色数	02 2
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 76C
65 舌状花の表面の二次色	RHSカラーチャート NN155C
66 舌状花の表面の二次色の分布	08 基部
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	01 一様又はほぼ一様

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート 76D
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 76C:NN155C(基部)
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 76D
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	05 中
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	05 中
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	03 ややドーム状
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	03 黄緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	03 黄緑
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	07 8.5週間
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋ギク）
97 各開花習性における早晚性	
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

セイレウカピンク

登 録 番 号

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

第30198号

[illegible]

1 品種登録の番号及び年月日 第30199号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. セイカイラ (セカイラ)

3 登録品種の特性の概要

草丈はかなり高、草型は叢生でない、たく葉の大きさはやや小、葉の長さはやや短、葉の幅は中、葉の長さ／幅は中、葉の先端裂片の相対的な長さはやや長、葉の一次欠刻の深さは深、葉の基部の形は凹形、葉の表面の緑色の濃淡はやや濃、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデージー、頭花の直径（摘らいしていないもの）は中、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）は少、頭花の舌状花の形の数は1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）は水平、舌状花の花筒の長さは極短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）はやや凸、舌状花の長さはやや短、舌状花の幅はやや狭、舌状花の長さ／幅は低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色はNN155D、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色はNN155D、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）は中、花盤の開やく前の色の区分（デージー型の品種に限る）は黄緑、日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）は9週間、開花習性は7月～9月咲き（夏秋ギク）である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「セイカイラ」は、対照品種「セイフレイ」と比較して、葉の長さがやや短であること、葉の周縁の二次欠刻の数がやや多であること、舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）が外巻きであること等で区別性が認められる。対照品種「セイパレット」と比較して、葉の周縁の二次欠刻の深さがやや深であること、花盤の開やく時の色（デージー型の品種に限る）が淡黄であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

イノチオ精興園株式会社
広島県府中市鵜飼町531番地8

6 登録品種の育成をした者の氏名

熊田謙久

7 出願公表の年月日 令和4年5月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の白色系一重咲きの育成系統に同色系混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.
セイカイラ

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	08 かなり高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	01 緑
06 たく葉の大きさ	04 やや小
07 葉柄の向き	04 やや斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	05 中
09 葉の長さ	04 やや短
10 葉の幅	05 中
11 葉の長さ／幅	05 中
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	06 やや長
13 葉の一次欠刻の深さ	07 深
14 葉の裂片縁部の重なり	04 接する
15 葉の基部の形	05 凹形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	06 やや濃

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	06 やや多
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	06 やや深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	04 散房花序型
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	03 狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	05 中
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	01 上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	02 かなり少
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート NN155B
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	05 中
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	03 低

Chrysanthemum L.
セイカイラ

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	05 中
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	02 かなり少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	03 少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	05 水平
45 舌状花の表面の状態	02 うね状
46 舌状花のキールの数	
47 舌状花の花筒の長さ	01 極短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	08 やや凸
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	06 外巻き
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	05 先端部3/4

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	02 平
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	04 やや短
60 舌状花の幅	04 やや狭
61 舌状花の長さ／幅	03 低
62 舌状花の先端の形	05 歯状
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート NN155D
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート NN155D
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート NN155D
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート NN155D
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	06 やや大
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	05 中
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	03 ややドーム状
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	03 黄緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

Chrysanthemum L.
セイカイラ

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 1 9 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	04 淡黄
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	08 9週間
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋ギク）
97 各開花習性における早晚性	
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

セイカイラ

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

重要な性質

重要な形質に係る特性

03 浅

1 品種登録の番号及び年月日 第30200号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. セイレグアス (セイレグアス)

3 登録品種の特性の概要

草丈はかなり高、草型は叢生でない、たく葉の大きさは中、葉の長さはやや長、葉の幅はやや広、葉の長さ／幅は中、葉の先端裂片の相対的な長さは中、葉の一次欠刻の深さは深、葉の基部の形は円形、葉の表面の緑色の濃淡は濃、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデージー、頭花の直径（摘らいしていないもの）はやや小、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）はかなり少、頭花の舌状花の形の数は1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）は斜上、舌状花の花筒の長さは極短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）はわずかに凸、舌状花の長さはやや短、舌状花の幅は中、舌状花の長さ／幅は低、舌状花の表面の色数は2、舌状花の表面の主な色は10B、舌状花の表面の二次色は4C、舌状花の表面の二次色の分布は基部、舌状花の表面の二次色の型は一樣又はほぼ一樣、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色は5D、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）は中、花盤の開やく前の色の区分（デージー型の品種に限る）は黄緑、日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）は9週間、開花習性は7月～9月咲き（夏秋ギク）である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「セイレグアス」は、対照品種「セイガデス」と比較して、葉の先端裂片の相対的な長さが中であること、舌状花の表面の色数が2であること等で区別性が認められる。対照品種「セイビスケー」と比較して、花らいの外面の色がN163Dであること、舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）が弱であること、舌状花の表面の主な色が10Bであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

イノチオ精興園株式会社
広島県府中市鵜飼町531番地8

6 登録品種の育成をした者の氏名

熊田謙久

7 出願公表の年月日 令和4年5月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有のピンク色系の一重咲き育成系統にピンク色系の混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.
セイレグアス

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	08 かなり高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	02 紫又は褐を帯びた緑
06 たく葉の大きさ	05 中
07 葉柄の向き	03 斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	06 やや長
09 葉の長さ	06 やや長
10 葉の幅	06 やや広
11 葉の長さ／幅	05 中
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	05 中
13 葉の一次欠刻の深さ	07 深
14 葉の裂片縁部の重なり	04 接する
15 葉の基部の形	03 円形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	07 濃

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	08 かなり多
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	06 やや深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	02 深いドーム形
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	03 狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	04 やや小
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	01 上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	03 少
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート N163D
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	04 やや小
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	05 中

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	04 やや短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	02 かなり少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	02 かなり少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	03 斜上
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	01 極短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	07 わずかに凸
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	04 平（巻かない）
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	03 外反
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	05 先端部1/2
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	03 弱
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	04 やや短
60 舌状花の幅	05 中
61 舌状花の長さ／幅	03 低
62 舌状花の先端の形	02 丸
63 舌状花の表面の色数	02 2
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 10B
65 舌状花の表面の二次色	RHSカラーチャート 4C
66 舌状花の表面の二次色の分布	08 基部
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	01 一様又はほぼ一様

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート 5D
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 10B:4C(基部)
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 5D
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	06 やや大
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	05 中
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	03 ややドーム状
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	03 黄緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	05 黄
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	08 9週間
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋ギク）
97 各開花習性における早晚性	
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

セイレグアス

登録番号

登録品種の植物体の特性記録部

第30200号

[illegible]

- 1 品種登録の番号及び年月日 第30201号 令和6年4月16日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Chrysanthemum L. セイクリミア (セイクリミア)
- 3 登録品種の特性の概要
草丈は極高、草型は叢生でない、たく葉の大きさはやや小、葉の長さはやや長、葉の幅は中、葉の長さ／幅は中、葉の先端裂片の相対的な長さは中、葉の一次欠刻の深さは深、葉の基部の形は円形、葉の表面の緑色の濃淡は中、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデイジー、頭花の直径（摘らいしていないもの）は中、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）は少、頭花の舌状花の形の数は1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）は斜上、舌状花の花筒の長さは極短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）はわずかに凸、舌状花の長さは中、舌状花の幅は中、舌状花の長さ／幅はやや低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色は5B、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色は7D、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）はやや小、花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）は緑、日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）は8.5週間、開花習性は7月～9月咲き（夏秋ギク）である。（カラーチャートはRHSを使用）
出願品種「セイクリミア」は、対照品種「セイリムー」と比較して、葉の基部の形が円形であること、花らいの外面の色が4Aであること、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）がわずかに凸であること等で区別性が認められる。対照品種「セイマオン」と比較して、葉の先端裂片の相対的な長さが中であること、葉の基部の形が円形であること、舌状花の先端の形が突起状であること、花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）がやや円錐状であること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 25年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
イノチオ精興園株式会社
広島県府中市鵜飼町531番地8
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
熊田謙久
- 7 出願公表の年月日 令和4年5月13日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
出願者所有の黄色系の一重咲き育成系統にピンク赤色系の混合花粉を交配し選抜したものである。

Chrysanthemum L.
セイクリミア

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	09 極高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	01 緑
06 たく葉の大きさ	04 やや小
07 葉柄の向き	04 やや斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	05 中
09 葉の長さ	06 やや長
10 葉の幅	05 中
11 葉の長さ／幅	05 中
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	05 中
13 葉の一次欠刻の深さ	07 深
14 葉の裂片縁部の重なり	05 重なる
15 葉の基部の形	03 円形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	07 多
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	06 やや深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	02 深いドーム形
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	04 やや狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	06 やや大
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	01 上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	03 少
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート 4A
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	05 中
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	06 やや高

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	04 やや短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	02 かなり少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	03 少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	03 斜上
45 舌状花の表面の状態	02 うね状
46 舌状花のキールの数	
47 舌状花の花筒の長さ	01 極短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	07 わずかに凸
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	05 弱い外巻き
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	06 先端部1/2

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	03 外反
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	05 先端部1/2
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	03 弱
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	02 かなり弱
59 舌状花の長さ	05 中
60 舌状花の幅	05 中
61 舌状花の長さ／幅	04 やや低
62 舌状花の先端の形	06 突起状
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 5B
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート 7D
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 5B
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 7D
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	06 やや大
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	04 やや小
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	04 やや円錐状
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	02 緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	04 淡黄
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	07 8.5週間
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋ギク）
97 各開花習性における早晚性	
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

セイクリミア

登録番号

登録品種の植物体の特性記録部

第30201号

[illegible]

- 1 品種登録の番号及び年月日 第30202号 令和6年4月16日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Chrysanthemum L. みやめぐみ (ミヤグミ)
- 3 登録品種の特性の概要
草丈はやや高、草型は叢生でない、たく葉の大きさは無又は極小、葉の長さは中、葉の幅は中、葉の長さ／幅は中、葉の先端裂片の相対的な長さは中、葉の一次欠刻の深さはかなり深、葉の基部の形は円形、葉の表面の緑色の濃淡は中、頭花の型は八重、頭花の直径（摘らいたもの）はやや小、頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）はやや粗、頭花の舌状花の形の数1、頭花の舌状花の主要な形は舟底状、舌状花の花筒の長さはかなり短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）はやや凹、舌状花の長さはやや長、舌状花の幅は中、舌状花の長さ／幅はやや低、舌状花の表面の色数は3以上、舌状花の表面の主な色は153D、舌状花の表面の二次色は178D、舌状花の表面の二次色の分布は基部1/4、舌状花の表面の二次色の型はぼかし、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色は160A:181A(先端)、開花習性は7月～9月咲き（夏秋ギク）、各開花習性における早晩性は早、側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）はやや多、舌状花の基部の向き（露心する八重及び八重品種に限る）は水平である。（カラーチャートはRHSを使用）
出願品種「みやめぐみ」は、対照品種「みき夢みらい」と比較して、たく葉の大きさが無又は極小であること、頭花の舌状花の形の数1であること等で区別性が認められる。対照品種「夏日和」と比較して、たく葉の大きさが無又は極小であること、頭花の舌状花の形の数1であること、舌状花の表面の色数が3以上であること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 25年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
坂本義昌
福岡県糸島市志摩小金丸2279
坂本光優
福岡県糸島市志摩小金丸2279
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
坂本義昌 坂本光優
- 7 出願公表の年月日 令和4年7月4日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
「紅帯」の変異株である。

Chrysanthemum L.
みやめぐみ

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	06 やや高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	02 紫又は褐を帯びた緑
06 たく葉の大きさ	01 無又は極小
07 葉柄の向き	02 かなり斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	05 中
09 葉の長さ	05 中
10 葉の幅	05 中
11 葉の長さ／幅	05 中
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	05 中
13 葉の一次欠刻の深さ	08 かなり深
14 葉の裂片縁部の重なり	05 重なる
15 葉の基部の形	03 円形
16 葉の表面の光沢の強弱	03 強
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中

Chrysanthemum L.

みやめぐみ

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	08 かなり多
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	07 深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート 185A
30 頭花の型	05 八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	04 やや小
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	

Chrysanthemum L.

みやめぐみ

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	04 やや低
36 頭花の花柄の長さ	02 かなり短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	04 やや粗
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	02 舟底状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	02 かなり短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	04 やや凹
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	03 弱い内巻き
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	02 基部1/2

Chrysanthemum L.

みやめぐみ

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	01 内曲
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	03 先端部1/4
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	05 中
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	05 先端部1/2
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	06 やや長
60 舌状花の幅	05 中
61 舌状花の長さ／幅	04 やや低
62 舌状花の先端の形	02 丸
63 舌状花の表面の色数	03 3 以上
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 153D
65 舌状花の表面の二次色	RHSカラーチャート 178D
66 舌状花の表面の二次色の分布	07 基部1/4
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	02 ぼかし

Chrysanthemum L.

みやめぐみ

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	RHSカラーチャート 2A
70 舌状花の表面の三次色の分布	08 基部
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	01 一様又はほぼ一様
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート 160A:181A(先端)
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 180A:3A(基部)
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 161A:4A(基部)
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

Chrysanthemum L.

みやめぐみ

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	03 早
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋ギク）
97 各開花習性における早晩性	03 早
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	06 やや多
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

みやめぐみ

登録品種の植物体の特性記録部

重 要 な 形 質

1 品種登録の番号及び年月日 第30203号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. 秀桃山 (シュトウザン)

3 登録品種の特性の概要

草丈はやや高、草型は叢生でない、たく葉の大きさはかなり小、葉の長さはやや短、葉の幅はやや狭、葉の長さ／幅はやや高、葉の先端裂片の相対的な長さはやや長、葉の一次欠刻の深さはかなり深、葉の基部の形は円形、葉の表面の緑色の濃淡は中、頭花の型は八重、頭花の直径（摘らいしたもの）は中、頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）はやや粗、頭花の舌状花の形の数1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の花筒の長さはかなり短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）はわずかに凸、舌状花の長さはやや長、舌状花の幅はやや広、舌状花の長さ／幅はやや低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色はN74D、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色は84C、開花習性は7月～9月咲き（夏秋ギク）、各開花習性における早晚性はやや晩、側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）はかなり少、舌状花の基部の向き（露心する八重及び八重品種に限る）はやや斜下である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「秀桃山」は、対照品種「花言葉」と比較して、頭花の舌状花の主要な形が舌状であること、舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）が弱い外巻きであること、舌状花の表面の主な色がN74Dであること等で区別性が認められる。対照品種「秀香」と比較して、頭花の舌状花の形の数1であること、舌状花の表面の色数が1であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

佐藤淳一
広島県福山市新市町大字金丸673番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

佐藤淳一

7 出願公表の年月日 令和4年9月28日

8 登録品種の育成の経過の概要

「花言葉」に紅色系輪ギクの混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.
秀桃山

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	06 やや高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	04 紫
06 たく葉の大きさ	02 かなり小
07 葉柄の向き	02 かなり斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	05 中
09 葉の長さ	04 やや短
10 葉の幅	04 やや狭
11 葉の長さ／幅	06 やや高
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	06 やや長
13 葉の一次欠刻の深さ	08 かなり深
14 葉の裂片縁部の重なり	03 接近する
15 葉の基部の形	03 円形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	05 中
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	05 中
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート 72A
30 頭花の型	05 八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	05 中
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	

Chrysanthemum L.
秀桃山

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	05 中
36 頭花の花柄の長さ	02 かなり短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	04 やや粗
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	02 かなり短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	07 わずかに凸
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	05 弱い外巻き
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	05 先端部3/4

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	03 外反
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	03 先端部1/4
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	03 弱
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	01 内曲
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	03 先端部1/4
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	02 かなり弱
59 舌状花の長さ	06 やや長
60 舌状花の幅	06 やや広
61 舌状花の長さ／幅	04 やや低
62 舌状花の先端の形	02 丸
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート N74D
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート 84C
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート NN74B
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 77D
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	04 やや早
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋ギク）
97 各開花習性における早晩性	06 やや晩
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	02 かなり少
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

秀桃山

登 録 番 号

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

第30203号

[illegible]

- 1 品種登録の番号及び年月日 第30204号 令和6年4月16日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Chrysanthemum L. 秀の祝 (シュウノシュク)
- 3 登録品種の特性の概要
草丈はやや高、草型は叢生でない、たく葉の大きさは小、葉の長さはやや短、葉の幅は中、葉の長さ／幅は中、葉の先端裂片の相対的な長さは中、葉の一次欠刻の深さはかなり深、葉の基部の形は円形、葉の表面の緑色の濃淡は中、頭花の型は八重、頭花の直径（摘らいしたもの）はやや大、頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）は中、頭花の舌状花の形の数は2、頭花の舌状花の主要な形は舟底状、頭花の舌状花の二次的な形は舌状、舌状花の花筒の長さは短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）はわずかに凹、舌状花の長さは長、舌状花の幅はやや広、舌状花の長さ／幅はやや低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色は5A、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色は7D、開花習性は7月～9月咲き（夏秋ギク）、各開花習性における早晩性はやや晩、側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）は少、舌状花の基部の向き（露心する八重及び八重品種に限る）は水平である。（カラーチャートはRHSを使用）
出願品種「秀の祝」は、対照品種「寄のだるま」と比較して、頭花の舌状花の形の数が2であること、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）がわずかに凹であること、舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）が弱い外巻きであること等で区別性が認められる。対照品種「酔月」と比較して、葉の基部の形が円形であること、舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）が弱い外巻きであること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 25年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
佐藤淳一
広島県福山市新市町大字金丸673番地
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
佐藤淳一
- 7 出願公表の年月日 令和4年10月13日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
「福津」に黄色系輪ギクの混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.
秀の祝

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	06 やや高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	02 紫又は褐を帯びた緑
06 たく葉の大きさ	03 小
07 葉柄の向き	03 斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	05 中
09 葉の長さ	04 やや短
10 葉の幅	05 中
11 葉の長さ／幅	05 中
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	05 中
13 葉の一次欠刻の深さ	08 かなり深
14 葉の裂片縁部の重なり	04 接する
15 葉の基部の形	03 円形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中

Chrysanthemum L.

秀の祝

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	07 多
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	07 深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート 9A
30 頭花の型	05 八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	06 やや大
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	

Chrysanthemum L.

秀の祝

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	05 中
36 頭花の花柄の長さ	02 かなり短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	05 中
40 頭花の舌状花の形の数	02 2
41 頭花の舌状花の主要な形	02 舟底状
42 頭花の舌状花の二次的な形	01 舌状
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	03 短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	05 わずかに凹
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	05 弱い外巻き
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	06 先端部1/2

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	01 内曲
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	03 先端部1/4
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	05 中
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	07 長
60 舌状花の幅	06 やや広
61 舌状花の長さ／幅	04 やや低
62 舌状花の先端の形	02 丸
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 5A
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

Chrysanthemum L.
 秀の祝

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート 7D
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 5B
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 6B
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

Chrysanthemum L.
秀の祝

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	04 やや早
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋ギク）
97 各開花習性における早晚性	06 やや晩
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	03 少
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

秀の祝

登録品種の植物体の特性記録部

重要な形質

- 1 品種登録の番号及び年月日 第30205号 令和6年4月16日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Chrysanthemum L. 秀しずま (シュシズマ)
- 3 登録品種の特性の概要
草丈はやや高、草型は叢生でない、たく葉の大きさは小、葉の長さはかなり短、葉の幅はやや狭、葉の長さ／幅はやや低、葉の先端裂片の相対的な長さはやや長、葉の一次欠刻の深さはかなり深、葉の基部の形は凹形、葉の表面の緑色の濃淡はやや濃、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデイジー、頭花の直径（摘らいしていないもの）は小、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）は少、頭花の舌状花の形の数1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）はやや斜上、舌状花の花筒の長さは短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）は平、舌状花の長さは短、舌状花の幅は狭、舌状花の長さ／幅は低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色はNN155D、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色はNN155D、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）はやや大、花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）は黄緑、開花習性は7月～9月咲き（夏秋ギク）、各開花習性における早晚性は中である。
（カラーチャートはRHSを使用）
出願品種「秀しずま」は、対照品種「秀いかさ」と比較して、草丈がやや高であること、葉の長さがかなり短であること、舌状花の先端の形が突起状であること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 25年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
佐藤淳一
広島県福山市新市町大字金丸673番地
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
佐藤淳一
- 7 出願公表の年月日 令和4年8月4日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
「はじめ」に白色系小ギクの混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.
秀しずま

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	06 やや高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	02 紫又は褐を帯びた緑
06 たく葉の大きさ	03 小
07 葉柄の向き	02 かなり斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	05 中
09 葉の長さ	02 かなり短
10 葉の幅	04 やや狭
11 葉の長さ／幅	04 やや低
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	06 やや長
13 葉の一次欠刻の深さ	08 かなり深
14 葉の裂片縁部の重なり	05 重なる
15 葉の基部の形	05 凹形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	06 やや濃

Chrysanthemum L.
秀しずま

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	06 やや多
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	06 やや深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	04 散房花序型
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	02 かなり狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	03 小
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	01 上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	05 中
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート 155A
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	03 小
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	03 低

Chrysanthemum L.
秀しずま

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	03 短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	02 かなり少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	03 少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	04 やや斜上
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	03 短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	06 平
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	05 弱い外巻き
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	07 先端部1/4

Chrysanthemum L.
秀しずま

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	03 外反
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	03 先端部1/4
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	02 かなり弱
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	03 短
60 舌状花の幅	03 狭
61 舌状花の長さ／幅	03 低
62 舌状花の先端の形	06 突起状
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート NN155D
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

Chrysanthemum L.
秀しずま

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート NN155D
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート NN155D
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート NN155D
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	04 やや小
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	06 やや大
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	02 平
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	03 黄緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

Chrysanthemum L.

秀しずま

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	05 黄
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	04 やや早
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋ギク）
97 各開花習性における早晚性	05 中
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

秀しずま

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

重要な性質

重要な形質に係る特性

03 浅

1 品種登録の番号及び年月日 第30206号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. 秀たくと (シュタクト)

3 登録品種の特性の概要

草丈はやや高、草型は叢生でない、たく葉の大きさは中、葉の長さは短、葉の幅は中、葉の長さ／幅はやや低、葉の先端裂片の相対的な長さはやや長、葉の一次欠刻の深さはかなり深、葉の基部の形は凹形、葉の表面の緑色の濃淡は中、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデイジー、頭花の直径（摘らいしていないもの）は小、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）は少、頭花の舌状花の形の数1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）は斜上、舌状花の花筒の長さはかなり短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）は平、舌状花の長さは短、舌状花の幅はやや狭、舌状花の長さ／幅は低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色はNN155C、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色はNN155C、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）は中、花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）は黄緑、開花習性は7月～9月咲き（夏秋ギク）、各開花習性における早晚性は極晩である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「秀たくと」は、対照品種「精あきさめ」と比較して、茎の色が紫であること、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）が平であること、舌状花の先端の形が突起状であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

佐藤淳一
広島県福山市新市町大字金丸673番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

佐藤淳一

7 出願公表の年月日 令和4年9月8日

8 登録品種の育成の経過の概要

「さわやか」に白色系小ギクの混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.

秀たくと

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	06 やや高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	04 紫
06 たく葉の大きさ	05 中
07 葉柄の向き	02 かなり斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	05 中
09 葉の長さ	03 短
10 葉の幅	05 中
11 葉の長さ／幅	04 やや低
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	06 やや長
13 葉の一次欠刻の深さ	08 かなり深
14 葉の裂片縁部の重なり	05 重なる
15 葉の基部の形	05 凹形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中

Chrysanthemum L.
 秀たくと

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	06 やや多
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	06 やや深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	05 平らな散房花序型
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	03 狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	03 小
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	01 上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	06 やや多
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしいの外面の色	RHSカラーチャート NN155A
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	03 小
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	03 低

Chrysanthemum L.

秀たくと

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	03 短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	02 かなり少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	03 少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	03 斜上
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	02 かなり短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	06 平
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	04 平（巻かない）
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	

Chrysanthemum L.

秀たくと

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	02 平
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	03 短
60 舌状花の幅	04 やや狭
61 舌状花の長さ／幅	03 低
62 舌状花の先端の形	06 突起状
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート NN155C
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

Chrysanthemum L.

秀たくと

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート NN155C
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート NN155C
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート NN155C
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	04 やや小
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	05 中
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	03 ややドーム状
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	03 黄緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

Chrysanthemum L.

秀たくと

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	05 黄
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	05 中
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋ギク）
97 各開花習性における早晩性	09 極晩
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

秀たくと

登録品種の植物体の特性記録部

重 要 な 形 質

03 浅

1 品種登録の番号及び年月日 第30207号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. 秀こりゅう (シュウコリュウ)

3 登録品種の特性の概要

草丈はやや高、草型は叢生でない、たく葉の大きさはやや小、葉の長さは中、葉の幅は中、葉の長さ／幅は中、葉の先端裂片の相対的な長さはやや長、葉の一次欠刻の深さはかなり深、葉の基部の形は円形、葉の表面の緑色の濃淡はやや濃、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデイジー、頭花の直径（摘らいしていないもの）は小、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）はかなり少、頭花の舌状花の形の数は1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）は斜上、舌状花の花筒の長さは極短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）はわずかに凹、舌状花の長さは短、舌状花の幅はやや狭、舌状花の長さ／幅は低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色は6A、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色は7C、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）は中、花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）は黄緑、開花習性は7月～9月咲き（夏秋ギク）、各開花習性における早晚性は極晩である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「秀こりゅう」は、対照品種「シューファンタジア」と比較して、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）がわずかに凹であること、舌状花の先端の形が突起状であること、舌状花の表面の主な色が6Aであること等で区別性が認められる。対照品種「すごろく」と比較して、葉の裂片縁部の重なりが重なるであること、舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）が弱い外巻きであること、舌状花の表面の主な色が6Aであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

佐藤淳一
広島県福山市新市町大字金丸673番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

佐藤淳一

7 出願公表の年月日 令和4年9月8日

8 登録品種の育成の経過の概要

「しゅうこさめ」に黄色系小ギクの混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.

秀こりゅう

登 録 番 号

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

第 3 0 2 0 7 号

重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	06 やや高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	02 紫又は褐を帯びた緑
06 たく葉の大きさ	04 やや小
07 葉柄の向き	03 斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	05 中
09 葉の長さ	05 中
10 葉の幅	05 中
11 葉の長さ／幅	05 中
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	06 やや長
13 葉の一次欠刻の深さ	08 かなり深
14 葉の裂片縁部の重なり	05 重なる
15 葉の基部の形	03 円形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	06 やや濃

Chrysanthemum L.
秀こりゅう

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	08 かなり多
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	07 深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	04 散房花序型
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	03 狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	04 やや小
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	01 上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	06 やや多
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート 9A
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	03 小
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	03 低

Chrysanthemum L.

秀こりゅう

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	03 短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	01 極少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	02 かなり少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	03 斜上
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	01 極短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	05 わずかに凹
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	05 弱い外巻き
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	06 先端部1/2

Chrysanthemum L.

秀こりゅう

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	02 平
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	03 短
60 舌状花の幅	04 やや狭
61 舌状花の長さ／幅	03 低
62 舌状花の先端の形	06 突起状
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 6A
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

Chrysanthemum L.
秀こりゅう

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート 7C
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 6A
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 7C
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	04 やや小
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	05 中
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	04 やや円錐状
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	03 黄緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

Chrysanthemum L.

秀こりゅう

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	05 黄
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	05 中
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋ギク）
97 各開花習性における早晩性	09 極晩
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

Chrysanthemum L.
秀こりゅう

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
103 頭花の舌状花の三次的な形（観賞ぎくに限る）	
104 舌状花の基部の向き（露心する八重及び八重品種に限る）	
105 管弁の返しの大きさ（舌状花の主要な形が管状2の観賞ぎくに限る）	
106 管弁の玉巻きの強弱（舌状花の主要な形が管状2の観賞ぎくに限る）	
107 舌状花の長さ（観賞ぎくに限る）	
108 舌状花の幅（観賞ぎくに限る）	
109 舌状花の長さ／幅（観賞ぎくに限る）	
110 管状花の花冠の深裂の深さ（花盤の型がアネモネ型の品種は除く）	03 浅

1 品種登録の番号及び年月日 第30208号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. 精かりな (セカリナ)

3 登録品種の特性の概要

草丈はやや高、草型は叢生でない、たく葉の大きさはかなり小、葉の長さはかなり短、葉の幅はやや狭、葉の長さ／幅はやや低、葉の先端裂片の相対的な長さはやや長、葉の一次欠刻の深さはかなり深、葉の基部の形は凹形、葉の表面の緑色の濃淡は中、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデージー、頭花の直径（摘らいしていないもの）は小、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）は少、頭花の舌状花の形の数1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）は斜上、舌状花の花筒の長さはかなり短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）は平、舌状花の長さは短、舌状花の幅は狭、舌状花の長さ／幅は低、舌状花の表面の色数は2、舌状花の表面の主な色は72B、舌状花の表面の二次色はNN155B、舌状花の表面の二次色の分布は基部、舌状花の表面の二次色の型は一樣又はほぼ一樣、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色はN78C、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）は中、花盤の開やく前の色の区分（デージー型の品種に限る）は黄緑、開花習性は7月～9月咲き（夏秋ギク）、各開花習性における早晩性はやや早である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「精かりな」は、対照品種「精ひなの」と比較して、花らいの外面の色がN79Cであること、舌状花の先端の形が突起状であること等で区別性が認められる。対照品種「しゅうわかな」と比較して、葉の裂片縁部の重なりが重なるであること、舌状花の表面の色数が2であること、自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）がやや早であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

イノチオ精興園株式会社
広島県府中市鵜飼町531番地8

6 登録品種の育成をした者の氏名

熊田謙久

7 出願公表の年月日 令和5年1月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の白色系の一重咲き育成系統に混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.
精かりな

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	06 やや高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	04 紫
06 たく葉の大きさ	02 かなり小
07 葉柄の向き	03 斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	05 中
09 葉の長さ	02 かなり短
10 葉の幅	04 やや狭
11 葉の長さ／幅	04 やや低
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	06 やや長
13 葉の一次欠刻の深さ	08 かなり深
14 葉の裂片縁部の重なり	05 重なる
15 葉の基部の形	05 凹形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中

Chrysanthemum L.

精かりな

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	05 中
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	05 中
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	04 散房花序型
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	02 かなり狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	04 やや小
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	01 上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	06 やや多
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしいの外面の色	RHSカラーチャート N79C
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	03 小
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	03 低

Chrysanthemum L.

精かりな

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	02 かなり短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	02 かなり少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	03 少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	03 斜上
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	02 かなり短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	06 平
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	04 平（巻かない）
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	

Chrysanthemum L.

精かりな

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	02 平
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	03 短
60 舌状花の幅	03 狭
61 舌状花の長さ／幅	03 低
62 舌状花の先端の形	06 突起状
63 舌状花の表面の色数	02 2
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 72B
65 舌状花の表面の二次色	RHSカラーチャート NN155B
66 舌状花の表面の二次色の分布	08 基部
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	01 一様又はほぼ一様

Chrysanthemum L.

精かりな

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート N78C
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 72B:NN155B(基部)
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート N78C
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	04 やや小
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	05 中
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	02 平
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	03 黄緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

Chrysanthemum L.

精かりな

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	05 黄
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	04 やや早
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋ギク）
97 各開花習性における早晚性	04 やや早
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

Chrysanthemum L.
精かりな

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
103 頭花の舌状花の三次的な形（観賞ぎくに限る）	
104 舌状花の基部の向き（露心する八重及び八重品種に限る）	
105 管弁の返しの大きさ（舌状花の主要な形が管状2の観賞ぎくに限る）	
106 管弁の玉巻きの強弱（舌状花の主要な形が管状2の観賞ぎくに限る）	
107 舌状花の長さ（観賞ぎくに限る）	
108 舌状花の幅（観賞ぎくに限る）	
109 舌状花の長さ／幅（観賞ぎくに限る）	
110 管状花の花冠の深裂の深さ（花盤の型がアネモネ型の品種は除く）	03 浅

1 品種登録の番号及び年月日 第30209号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. セイオルビア (セイルビア)

3 登録品種の特性の概要

草丈は高、草型は叢生でない、たく葉の大きさはやや小、葉の長さはやや短、葉の幅は中、葉の長さ／幅は中、葉の先端裂片の相対的な長さは中、葉の一次欠刻の深さはやや深、葉の基部の形は円形、葉の表面の緑色の濃淡は濃、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデージー、頭花の直径（摘らいしていないもの）は中、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）は少、頭花の舌状花の形の数は1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）は斜上、舌状花の花筒の長さはかなり短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）は平、舌状花の長さは中、舌状花の幅は中、舌状花の長さ／幅は低、舌状花の表面の色数は2、舌状花の表面の主な色は84C、舌状花の表面の二次色はNN155B、舌状花の表面の二次色の分布は基部、舌状花の表面の二次色の型は一樣又はほぼ一樣、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色は76D、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）は中、花盤の開やく前の色の区分（デージー型の品種に限る）は黄緑、日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）は9週間、開花習性は7月～9月咲き（夏秋ギク）である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「セイオルビア」は、対照品種「シェーフエアリー」と比較して、葉の裂片縁部の重なりが接近すること、舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）が弱い内巻きであること、花盤の開やく時の色（デージー型の品種に限る）が淡黄であること等で区別性が認められる。対照品種「セイリボルホットピンク」と比較して、舌状花の縦断面の形状が平であること、舌状花の先端の形が突起状であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

イノチオ精興園株式会社
広島県府中市鵜飼町531番地8

6 登録品種の育成をした者の氏名

熊田謙久

7 出願公表の年月日 令和5年1月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有のピンク系の一重咲き育成系統に同色系混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.
セイオルビア

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	07 高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	01 緑
06 たく葉の大きさ	04 やや小
07 葉柄の向き	03 斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	06 やや長
09 葉の長さ	04 やや短
10 葉の幅	05 中
11 葉の長さ／幅	05 中
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	05 中
13 葉の一次欠刻の深さ	06 やや深
14 葉の裂片縁部の重なり	03 接近する
15 葉の基部の形	03 円形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	07 濃

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	05 中
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	06 やや深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	02 深いドーム形
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	03 狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	04 やや小
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	01 上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	03 少
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート N75D
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	05 中
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	05 中

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	04 やや短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	02 かなり少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	03 少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	03 斜上
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	02 かなり短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	06 平
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	03 弱い内巻き
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	02 基部1/2

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	02 平
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	01 内曲
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	05 先端部1/2
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	02 かなり弱
59 舌状花の長さ	05 中
60 舌状花の幅	05 中
61 舌状花の長さ／幅	03 低
62 舌状花の先端の形	06 突起状
63 舌状花の表面の色数	02 2
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 84C
65 舌状花の表面の二次色	RHSカラーチャート NN155B
66 舌状花の表面の二次色の分布	08 基部
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	01 一様又はほぼ一様

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート 76D
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 84C:NN155B(基部)
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 76D
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	07 大
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	05 中
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	01 窪む
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	03 黄緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 0 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	04 淡黄
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	08 9週間
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋ギク）
97 各開花習性における早晚性	
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

セイオルビア

登 録 番 号

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

第 3 0 2 0 9 号

[illegible]

1 品種登録の番号及び年月日 第30210号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Dahlia Cav. BKDAMAGRS

3 登録品種の特性の概要

草姿は半直立、草丈はかなり低、茎の色は緑、葉の型は主に1回羽状複葉、葉軸の翼の強弱は無又は弱、葉の色は緑、小葉の形は楕円形、小葉の長さはやや長、小葉の周縁の鋸歯の数（裂片を除く。）は中、花柄の長さはやや長、頭花の向きは半直立、頭花の型は露心する八重、頭花の直径は小、頭花の舌状花の数（一重品種、半八重品種及び露心する八重品種に限る。）はやや少、舌状花の長さはやや短、舌状花の中間部の横断面の形は弱く内曲、舌状花の先端の形は歯状、舌状花の表面の色数は2、舌状花の表面の主な色はNN74C、舌状花の表面の二次色の型（2色以上の品種に限る。）は不明瞭な条である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「BKDAMAGRS」は、対照品種「BKDAMAGRB」と比較して、舌状花の周縁部の巻き方が平（巻かない）であること、舌状花の表面の主な色がNN74Cであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Beekenkamp Plants B.V.

Korte Kruisweg 141, 2676BS Maasdijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Sanne Helena Ruigrok

7 出願公表の年月日 令和4年2月21日

8 登録品種の育成の経過の概要

育成者所有の育成系統どうしを交配し、選抜したものである。

Dahlia Cav.
BKDAMAGRS

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草姿	02 半直立
02 草丈	02 かなり低
03 茎の色	01 緑
04 葉の型	03 主に1回羽状複葉
05 葉軸の翼の強弱	01 無又は弱
06 葉の長さ	03 短
07 葉の幅	04 やや狭
08 葉の長さ／幅	04 やや低
09 葉の色	02 緑
10 葉の光沢の強弱	03 弱
11 葉の表面のしわの強弱	01 平滑又は極弱
12 葉の葉脈の凹凸	02 平
13 小葉の形	02 楕円形
14 小葉の長さ	06 やや長
15 小葉の幅	07 広
16 小葉の基部の形	01 鋭形
17 小葉の周縁の鋸歯の数（裂片を除く。）	05 中

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 小葉の周縁の鋸歯の深さ（裂片を除く。）	03 浅
19 花柄の長さ	06 やや長
20 花柄の色	02 赤褐又は紫を帯びた緑
21 葉群に対する頭花の位置	03 葉群のやや上
22 頭花の向き	03 半直立
23 頭花の型	03 露心する八重
24 頭花の花盤の型（一重品種及び半八重品種に限る。）	
25 頭花の副弁の有無	01 無
26 舌状花に対する副弁の長さ	
27 頭花の直径	03 小
28 頭花の高さ（八重品種及び露心する八重品種に限る。）	05 中
29 頭花の舌状花の数（一重品種、半八重品種及び露心する八重品種に限る。）	04 やや少
30 頭花の舌状花の粗密（八重品種に限る。）	
31 舌状花の長さ	04 やや短
32 舌状花の幅	04 やや狭
33 舌状花の長さ／幅	04 やや低
34 舌状花の表面の形状	03 キール状（竜骨突起）

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 舌状花のキールの数（キール状品種に限る。）	03 3 以上
36 舌状花の中間部の横断面の形	05 弱く内曲
37 舌状花の中間部の横断面の形2	
38 舌状花の基部から3/4地点の横断面の形（中間部の横断面の形と異なる場合に限る。）	
39 舌状花の基部から3/4地点の横断面の形（中間部の横断面の形と異なる場合に限る。）2	
40 舌状花の周縁部の巻き方	04 平（巻かない）
41 舌状花の周縁が巻く部分の位置	
42 舌状花の縦断面の形	02 平
43 舌状花の縦方向の湾曲する位置	
44 舌状花の湾曲の強弱	
45 舌状花のねじれの強弱	01 無又は極弱
46 舌状花の先端の形	04 歯状
47 舌状花の表面の色数	02 2
48 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート NN74C
49 舌状花の表面の二次色（2色以上の品種に限る。）	RHSカラーチャート 76D
50 舌状花の表面の二次色の分布位置（2色以上の品種に限る。）	06 基部1/2
51 舌状花の表面の二次色の分布位置（2色以上の品種に限る。）2	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の表面の二次色の型（2色以上の品種に限る。）	03 不明瞭な条
53 舌状花の表面の三次色（3色以上の品種に限る。）	RHSカラーチャート N79C
54 舌状花の表面の三次色の分布位置（3色以上の品種に限る。）	08 基部
55 舌状花の表面の三次色の分布位置（3色以上の品種に限る。） 2	
56 舌状花の表面の三次色の型（3色以上の品種に限る。）	01 一様又はほぼ一様
57 舌状花の表面の主な色と比較した裏面の色	01 類似する
58 舌状花の裏面の色（舌状花の表面と裏面の色が著しく異なる場合に限る。）	
59 頭花の直径に対する花盤の大きさ（一重品種及び半八重品種に限る。）	
60 花盤の開やく前の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。）	
61 花盤の開やく前の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。） 2	
62 花盤の開やく時の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。）	
63 花盤の開やく時の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。） 2	
64 管状花の色（アネモネ型品種に限る。）	
65 副弁の色（コラレット型品種に限る。）	
66 頭花の花色の変化	01 無又は弱

1 品種登録の番号及び年月日 第30211号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Dahlia Cav. BKDAMOR

3 登録品種の特性の概要

草姿は半直立、草丈はかなり低、茎の色は緑、葉の型は主に単葉、葉軸の翼の強弱は無又は弱、葉の色は緑、小葉の形は楕円形、小葉の周縁の鋸歯の数（裂片を除く。）はかなり少、花柄の長さは中、頭花の向きは半直立、頭花の型は露心する八重、頭花の直径は小、頭花の舌状花の数（一重品種、半八重品種及び露心する八重品種に限る。）は少、舌状花の長さは短、舌状花の中間部の横断面の形は中程度の内曲、舌状花の先端の形は丸状、舌状花の表面の色数は2、舌状花の表面の主な色は28B、舌状花の表面の二次色の型（2色以上の品種に限る。）はぼかしである。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「BKDAMOR」は、対照品種「Baldacob」と比較して、舌状花の表面の主な色が28Bであること、舌状花の表面の二次色（2色以上の品種に限る。）が16Aであること等で区別性が認められる。対照品種「オレンジストーン」と比較して、草丈がかなり低であること、舌状花の表面の主な色が28Bであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Beekenkamp Plants B.V.

Korte Kruisweg 141, 2676BS Maasdijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Annie Cornelia Beekenkamp

7 出願公表の年月日 令和4年2月21日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の育成系統の自然交雑実生を選抜したものである。

Dahlia Cav.
BKDAMOR

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草姿	02 半直立
02 草丈	02 かなり低
03 茎の色	01 緑
04 葉の型	01 主に単葉
05 葉軸の翼の強弱	01 無又は弱
06 葉の長さ	02 かなり短
07 葉の幅	02 かなり狭
08 葉の長さ／幅	07 高
09 葉の色	02 緑
10 葉の光沢の強弱	05 中
11 葉の表面のしわの強弱	02 弱
12 葉の葉脈の凹凸	02 平
13 小葉の形	02 楕円形
14 小葉の長さ	
15 小葉の幅	
16 小葉の基部の形	01 鋭形
17 小葉の周縁の鋸歯の数（裂片を除く。）	02 かなり少

Dahlia Cav.
BKDAMOR

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 小葉の周縁の鋸歯の深さ（裂片を除く。）	05 中
19 花柄の長さ	05 中
20 花柄の色	02 赤褐又は紫を帯びた緑
21 葉群に対する頭花の位置	03 葉群のやや上
22 頭花の向き	03 半直立
23 頭花の型	03 露心する八重
24 頭花の花盤の型（一重品種及び半八重品種に限る。）	
25 頭花の副弁の有無	01 無
26 舌状花に対する副弁の長さ	
27 頭花の直径	03 小
28 頭花の高さ（八重品種及び露心する八重品種に限る。）	03 低
29 頭花の舌状花の数（一重品種、半八重品種及び露心する八重品種に限る。）	03 少
30 頭花の舌状花の粗密（八重品種に限る。）	
31 舌状花の長さ	03 短
32 舌状花の幅	04 やや狭
33 舌状花の長さ／幅	03 低
34 舌状花の表面の形状	03 キール状（竜骨突起）

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 舌状花のキールの数（キール状品種に限る。）	02 2
36 舌状花の中間部の横断面の形	04 中程度の内曲
37 舌状花の中間部の横断面の形2	
38 舌状花の基部から3/4地点の横断面の形（中間部の横断面の形と異なる場合に限る。）	05 弱く内曲
39 舌状花の基部から3/4地点の横断面の形（中間部の横断面の形と異なる場合に限る。）2	
40 舌状花の周縁部の巻き方	04 平（巻かない）
41 舌状花の周縁が巻く部分の位置	
42 舌状花の縦断面の形	02 平
43 舌状花の縦方向の湾曲する位置	
44 舌状花の湾曲の強弱	
45 舌状花のねじれの強弱	01 無又は極弱
46 舌状花の先端の形	02 丸状
47 舌状花の表面の色数	02 2
48 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 28B
49 舌状花の表面の二次色（2色以上の品種に限る。）	RHSカラーチャート 16A
50 舌状花の表面の二次色の分布位置（2色以上の品種に限る。）	
51 舌状花の表面の二次色の分布位置（2色以上の品種に限る。）2	04 全体

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の表面の二次色の型（2色以上の品種に限る。）	02 ぼかし
53 舌状花の表面の三次色（3色以上の品種に限る。）	
54 舌状花の表面の三次色の分布位置（3色以上の品種に限る。）	
55 舌状花の表面の三次色の分布位置（3色以上の品種に限る。） 2	
56 舌状花の表面の三次色の型（3色以上の品種に限る。）	
57 舌状花の表面の主な色と比較した裏面の色	01 類似する
58 舌状花の裏面の色（舌状花の表面と裏面の色が著しく異なる場合に限る。）	
59 頭花の直径に対する花盤の大きさ（一重品種及び半八重品種に限る。）	
60 花盤の開やく前の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。）	
61 花盤の開やく前の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。） 2	
62 花盤の開やく時の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。）	
63 花盤の開やく時の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。） 2	
64 管状花の色（アネモネ型品種に限る。）	
65 副弁の色（コラレット型品種に限る。）	
66 頭花の花色の变化	01 無又は弱

1 品種登録の番号及び年月日 第30212号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Dahlia Cav. BKDAMPI

3 登録品種の特性の概要

草姿は半直立、草丈はかなり低、茎の色は緑、葉の型は主に単葉、葉軸の翼の強弱は無又は弱、葉の色は緑、小葉の形は卵形、小葉の周縁の鋸歯の数（裂片を除く。）は少、花柄の長さは中、頭花の向きは半直立、頭花の型は半八重、頭花の花盤の型（一重品種及び半八重品種に限る。）はデージー型、頭花の直径はかなり小、頭花の舌状花の数（一重品種、半八重品種及び露心する八重品種に限る。）は少、舌状花の長さは短、舌状花の中間部の横断面の形は弱く内曲、舌状花の先端の形は丸状、舌状花の表面の色数は3以上、舌状花の表面の主な色はN74B、舌状花の表面の二次色の型（2色以上の品種に限る。）はぼかしである。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「BKDAMPI」は、対照品種「Labella Grande Pink」と比較して、葉の型が主に単葉であること、花柄の長さが中であること等で区別性が認められる。対照品種「Daparos」と比較して、舌状花の表面の主な色がN74Bであること、舌状花の表面の二次色（2色以上の品種に限る。）が2Bであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Beekenkamp Plants B.V.

Korte Kruisweg 141, 2676BS Maasdijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Annie Cornelia Beekenkamp

7 出願公表の年月日 令和4年2月21日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の育成系統の自然交雑実生を選抜したものである。

Dahlia Cav.
BKDAMPI

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草姿	02 半直立
02 草丈	02 かなり低
03 茎の色	01 緑
04 葉の型	01 主に単葉
05 葉軸の翼の強弱	01 無又は弱
06 葉の長さ	02 かなり短
07 葉の幅	02 かなり狭
08 葉の長さ／幅	08 かなり高
09 葉の色	02 緑
10 葉の光沢の強弱	05 中
11 葉の表面のしわの強弱	01 平滑又は極弱
12 葉の葉脈の凹凸	01 凹
13 小葉の形	01 卵形
14 小葉の長さ	
15 小葉の幅	
16 小葉の基部の形	02 鈍形
17 小葉の周縁の鋸歯の数（裂片を除く。）	03 少

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 小葉の周縁の鋸歯の深さ（裂片を除く。）	03 浅
19 花柄の長さ	05 中
20 花柄の色	02 赤褐又は紫を帯びた緑
21 葉群に対する頭花の位置	03 葉群のやや上
22 頭花の向き	03 半直立
23 頭花の型	02 半八重
24 頭花の花盤の型（一重品種及び半八重品種に限る。）	01 デイジー型
25 頭花の副弁の有無	01 無
26 舌状花に対する副弁の長さ	
27 頭花の直径	02 かなり小
28 頭花の高さ（八重品種及び露心する八重品種に限る。）	
29 頭花の舌状花の数（一重品種、半八重品種及び露心する八重品種に限る。）	03 少
30 頭花の舌状花の粗密（八重品種に限る。）	
31 舌状花の長さ	03 短
32 舌状花の幅	03 狭
33 舌状花の長さ／幅	04 やや低
34 舌状花の表面の形状	03 キール状（竜骨突起）

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 舌状花のキールの数（キール状品種に限る。）	03 3 以上
36 舌状花の中間部の横断面の形	05 弱く内曲
37 舌状花の中間部の横断面の形2	
38 舌状花の基部から3/4地点の横断面の形（中間部の横断面の形と異なる場合に限る。）	06 平
39 舌状花の基部から3/4地点の横断面の形（中間部の横断面の形と異なる場合に限る。）2	
40 舌状花の周縁部の巻き方	05 弱い外巻き
41 舌状花の周縁が巻く部分の位置	07 先端部から1/4まで
42 舌状花の縦断面の形	02 平
43 舌状花の縦方向の湾曲する位置	
44 舌状花の湾曲の強弱	
45 舌状花のねじれの強弱	01 無又は極弱
46 舌状花の先端の形	02 丸状
47 舌状花の表面の色数	03 3 以上
48 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート N74B
49 舌状花の表面の二次色（2色以上の品種に限る。）	RHSカラーチャート 2B
50 舌状花の表面の二次色の分布位置（2色以上の品種に限る。）	08 基部
51 舌状花の表面の二次色の分布位置（2色以上の品種に限る。）2	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の表面の二次色の型（2色以上の品種に限る。）	02 ぼかし
53 舌状花の表面の三次色（3色以上の品種に限る。）	RHSカラーチャート NN155B
54 舌状花の表面の三次色の分布位置（3色以上の品種に限る。）	01 先端
55 舌状花の表面の三次色の分布位置（3色以上の品種に限る。） 2	
56 舌状花の表面の三次色の型（3色以上の品種に限る。）	02 ぼかし
57 舌状花の表面の主な色と比較した裏面の色	01 類似する
58 舌状花の裏面の色（舌状花の表面と裏面の色が著しく異なる場合に限る。）	
59 頭花の直径に対する花盤の大きさ（一重品種及び半八重品種に限る。）	02 かなり小
60 花盤の開やく前の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。）	04 黄
61 花盤の開やく前の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。） 2	
62 花盤の開やく時の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。）	05 橙
63 花盤の開やく時の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。） 2	
64 管状花の色（アネモネ型品種に限る。）	
65 副弁の色（コラレット型品種に限る。）	
66 頭花の花色の变化	01 無又は弱

- 1 品種登録の番号及び年月日 第30213号 令和6年4月16日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Dahlia Cav. ピンクバード (ピンクバート)
- 3 登録品種の特性の概要
草姿は直立、草丈は低、茎の色は赤褐、葉の型は主に1回羽状複葉、葉軸の翼の強弱は無又は弱、葉の色は紫を帯びた緑、小葉の形は楕円形、小葉の長さはかなり短、小葉の周縁の鋸歯の数(裂片を除く。)はかなり少、花柄の長さはやや長、頭花の向きは半直立、頭花の型は半八重、頭花の花盤の型(一重品種及び半八重品種に限る。)はデイジー型、頭花の直径は極小、頭花の舌状花の数(一重品種、半八重品種及び露心する八重品種に限る。)は極少、舌状花の長さはかなり短、舌状花の中間部の横断面の形は弱く内曲、舌状花の先端の形は丸状、舌状花の表面の色数は2、舌状花の表面の主な色は2B、舌状花の表面の二次色の型(2色以上の品種に限る。)はぼかしである。(カラーチャートはRHSを使用)
出願品種「ピンクバード」は、対照品種「ピーチーラバーズ」と比較して、舌状花の表面の二次色(2色以上の品種に限る。)が64Cであること等で区別性が認められる。対照品種「DASEKSTEN」と比較して、葉の色が紫を帯びた緑であること、舌状花の表面の主な色が2Bであること等で区別性が認められる。対照品種「エターニティ」と比較して、草丈が低であること、舌状花の表面の二次色(2色以上の品種に限る。)が64Cであること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 25年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
木村達雄
群馬県富岡市妙義町岳328-4
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
木村達雄
- 7 出願公表の年月日 令和4年10月17日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
「ピーチーラバーズ」の変異株である。

Dahlia Cav.
ピンクバード

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草姿	01 直立
02 草丈	03 低
03 茎の色	03 赤褐
04 葉の型	03 主に1回羽状複葉
05 葉軸の翼の強弱	01 無又は弱
06 葉の長さ	02 かなり短
07 葉の幅	02 かなり狭
08 葉の長さ／幅	08 かなり高
09 葉の色	05 紫を帯びた緑
10 葉の光沢の強弱	05 中
11 葉の表面のしわの強弱	01 平滑又は極弱
12 葉の葉脈の凹凸	02 平
13 小葉の形	02 楕円形
14 小葉の長さ	02 かなり短
15 小葉の幅	01 極狭
16 小葉の基部の形	01 鋭形
17 小葉の周縁の鋸歯の数（裂片を除く。）	02 かなり少

Dahlia Cav.
ピンクバード

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 小葉の周縁の鋸歯の深さ（裂片を除く。）	03 浅
19 花柄の長さ	06 やや長
20 花柄の色	03 赤褐
21 葉群に対する頭花の位置	04 葉群のかなり上
22 頭花の向き	03 半直立
23 頭花の型	02 半八重
24 頭花の花盤の型（一重品種及び半八重品種に限る。）	01 デイジー型
25 頭花の副弁の有無	01 無
26 舌状花に対する副弁の長さ	
27 頭花の直径	01 極小
28 頭花の高さ（八重品種及び露心する八重品種に限る。）	
29 頭花の舌状花の数（一重品種、半八重品種及び露心する八重品種に限る。）	01 極少
30 頭花の舌状花の粗密（八重品種に限る。）	
31 舌状花の長さ	02 かなり短
32 舌状花の幅	02 かなり狭
33 舌状花の長さ／幅	04 やや低
34 舌状花の表面の形状	03 キール状（竜骨突起）

Dahlia Cav.
ピンクバード

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 舌状花のキールの数（キール状品種に限る。）	02 2
36 舌状花の中間部の横断面の形	05 弱く内曲
37 舌状花の中間部の横断面の形2	
38 舌状花の基部から3/4地点の横断面の形（中間部の横断面の形と異なる場合に限る。）	
39 舌状花の基部から3/4地点の横断面の形（中間部の横断面の形と異なる場合に限る。）2	
40 舌状花の周縁部の巻き方	04 平（巻かない）
41 舌状花の周縁が巻く部分の位置	
42 舌状花の縦断面の形	02 平
43 舌状花の縦方向の湾曲する位置	
44 舌状花の湾曲の強弱	
45 舌状花のねじれの強弱	01 無又は極弱
46 舌状花の先端の形	02 丸状
47 舌状花の表面の色数	02 2
48 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 2B
49 舌状花の表面の二次色（2色以上の品種に限る。）	RHSカラーチャート 64C
50 舌状花の表面の二次色の分布位置（2色以上の品種に限る。）	03 先端部1/2
51 舌状花の表面の二次色の分布位置（2色以上の品種に限る。）2	

Dahlia Cav.
ピンクバード

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の表面の二次色の型（2色以上の品種に限る。）	02 ぼかし
53 舌状花の表面の三次色（3色以上の品種に限る。）	
54 舌状花の表面の三次色の分布位置（3色以上の品種に限る。）	
55 舌状花の表面の三次色の分布位置（3色以上の品種に限る。） 2	
56 舌状花の表面の三次色の型（3色以上の品種に限る。）	
57 舌状花の表面の主な色と比較した裏面の色	01 類似する
58 舌状花の裏面の色（舌状花の表面と裏面の色が著しく異なる場合に限る。）	
59 頭花の直径に対する花盤の大きさ（一重品種及び半八重品種に限る。）	05 中
60 花盤の開やく前の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。）	06 赤褐
61 花盤の開やく前の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。） 2	
62 花盤の開やく時の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。）	04 黄
63 花盤の開やく時の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。） 2	
64 管状花の色（アネモネ型品種に限る。）	
65 副弁の色（コラレット型品種に限る。）	
66 頭花の花色の变化	01 無又は弱

- 1 品種登録の番号及び年月日 第30214号 令和6年4月16日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Dorycnium hirsutum (L.) Ser. キュート (キュート)
- 3 登録品種の特性の概要
樹高は低、節間長は短、葉の色の変化の有無は有、新葉の色数は1、新葉の斑の有無は有、新葉の斑の色は14C、葉の色数は1、葉の色は137Cである。(カラーチャートはRHSを使用)
出願品種「キュート」は、対照品種「ブルムストーン (大下秀幸)」と比較して、樹高が低であること、枝の長さが短であること、節間長が短であること等で区別性が認められる。対照品種「ブルムストーン (おぎはら植物園)」と比較して、節間長が短であること、葉の幅が狭であること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 30年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
大下秀幸
岐阜県高山市下林町1855番地
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
大下秀幸
- 7 出願公表の年月日 平成28年5月30日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
「ブルムストーン」の変異株である。

Dorycnium hirsutum (L.) Ser.
キュート

登録品種の植物体の特性記録部		登録番号
重 要 な 形 質		第30214号
01 樹高 02 分枝の多少 03 枝の長さ 04 節間長 05 枝の毛 06 葉の色の变化の有無 07 新葉の色数 08 新葉の斑の有無 09 新葉の色 10 新葉の斑の色 11 葉の長さ 12 葉の幅 13 葉の色数 14 葉の色 15 葉の毛 16 小葉の長さ 17 小葉の幅	03 低	
	05 多	
	03 短	
	03 短	
	03 中	
	09 有	
	01 1	
	09 有	
	RHSカラーチャート 14C	
	04 やや短	
	03 狭	
	01 1	
	RHSカラーチャート 137C	
	04 密	
	02 やや短	
	02 やや狭	

Dorycnium hirsutum (L.) Ser.
キュート

登録品種の植物体の特性記録部		登録番号
		第30214号
重要な形質	重要な形質に係る特性	
18 花の縦径 19 花の長さ 20 旗弁の主な色 21 旗弁の二次色（二次色の品種に限る。） 22 開花始期	(開花個体数が調査個体数を満たさなかったため評価せず、形質19～22について同じ)	

1 品種登録の番号及び年月日 第30215号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Hypsizygus marmoreus (Peck) Bigelow 長野農工研B-5号 (ナガノノウコウケンB-5ゴウ)

3 登録品種の特性の概要

菌糸体の成長最適温度は23℃、菌糸体の温度別成長量(30℃)はやや遅、菌さんの縦断面の形は丸山形、菌さんの直径は小、菌さんの高さは極大、菌さんの直径／高さはやや小、菌さんの中央部の色は暗灰褐(199A)、菌さん周縁部の色は灰茶(199D)、菌さん表面の斑紋の大きさは大、菌さん表面の斑紋の分布は全体、菌さん表面の斑紋の明瞭度は中、菌さんの硬さは中、ひだの並び方は直、ひだの密度は粗、ひだの色は淡橙黄、菌柄の形は太長、菌柄の長さはやや短、菌さんの直径／菌柄の長さは中、菌柄の最大径は中、菌柄の最大径／菌さん基部の菌柄径はやや大、菌柄の色は黄白(159D)、菌柄の毛羽の有無は無、菌柄の硬さは中、子実体の平均乾燥重量は重、発生処理までの期間は短、菌搔きから子実体収穫までの期間は中である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「長野農工研B-5号」は、対照品種「宝の華K-6806」と比較して、菌さんの直径／高さがやや小であること、子実体の平均乾燥重量が重であること等で区別性が認められる。対照品種「長野農工研B-4号」と比較して、菌柄の最大径が中であること等で区別性が認められる。対照品種「チクマッシュH-150」と比較して、菌糸体の温度別成長量(30℃)がやや遅であること、ひだの並び方が直であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

一般社団法人長野県農村工業研究所
長野県須坂市大字須坂787番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

立川俊良 清水宏幸

7 出願公表の年月日 令和5年2月9日

8 登録品種の育成の経過の概要

「長野農工研B-4号」に出願者保有株を交配し、選抜したものである。

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 菌叢表面の着色の有無	01 無
02 菌叢裏面の着色の有無	09 有
03 菌糸体の成長最適温度	05 24℃
04 菌糸体の温度別成長量 (10℃)	04 やや遅
05 菌糸体の温度別成長量 (15℃)	03 遅
06 菌糸体の温度別成長量 (20℃)	05 中
07 菌糸体の温度別成長量 (25℃)	06 やや速
08 菌糸体の温度別成長量 (30℃)	04 やや遅
09 菌さんの縦断面の形	03 丸山形
10 菌さんの直径	03 小
11 菌さんの高さ	09 極大
12 菌さんの直径／高さ	04 やや小
13 菌さんの中央部の色	08 暗灰褐 (199A)
14 菌さん周縁部の色	05 灰茶 (199D)
15 菌さん表面の斑紋の大きさ	03 大
16 菌さん表面の斑紋の分布	02 全体
17 菌さん表面の斑紋の明瞭度	02 中

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 菌さんの硬さ	05 中
19 ひだの並び方	01 直
20 ひだの密度	01 粗
21 ひだの色	03 淡橙黄
22 菌柄の形	04 太長
23 菌柄の長さ	04 やや短
24 菌さんの直径／菌柄の長さ	05 中
25 菌柄の最大径	05 中
26 菌柄の最大径／菌さん基部の菌柄径	06 やや大
27 菌柄の色	02 黄白 (159D)
28 菌柄の毛羽の有無	01 無
29 菌柄の硬さ	05 中
30 子実体の平均乾燥重量	07 重
31 発生処理までの期間	03 短
32 菌掻きから子実体収穫までの期間	05 中

1 品種登録の番号及び年月日 第30216号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Hypsizygus marmoreus (Peck) Bigelow 長野農工研S1 (カキノコウケンS1)

3 登録品種の特性の概要

菌糸体の成長最適温度は23℃、菌糸体の温度別成長量(30℃)はかなり遅、菌さんの縦断面の形は丸山形、菌さんの直径はかなり小、菌さんの高さはやや大、菌さんの直径／高さは中、菌さんの中央部の色は暗灰褐(N199C)、菌さん周縁部の色は灰茶

(199C)、菌さん表面の斑紋の大きさは大、菌さん表面の斑紋の分布は全体、菌さん表面の斑紋の明瞭度は中、菌さんの硬さはやや軟、ひだの並び方は直、ひだの密度は中、ひだの色は淡橙黄、菌柄の形は細長、菌柄の長さはやや短、菌さんの直径／菌柄の長さはやや小、菌柄の最大径は細、菌柄の最大径／菌さん基部の菌柄径はやや小、菌柄の色は灰(156D)、菌柄の毛羽の有無は無、菌柄の硬さは中、子実体の平均乾燥重量はやや重、発生処理までの期間中は中、菌搔きから子実体収穫までの期間中は中である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「長野農工研S1」は、対照品種「宝の華K-4976」と比較して、子実体の平均乾燥重量がやや重であること等で区別性が認められる。対照品種「marmo22号」と比較して、ひだの並び方が直であること、菌柄の形が細長であること、菌柄の最大径が細であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

一般社団法人長野県農村工業研究所
長野県須坂市大字須坂787番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

立川俊良 清水宏幸

7 出願公表の年月日 令和5年2月9日

8 登録品種の育成の経過の概要

「NN-12」に出願者保有株を交配し、選抜したものである。

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 菌叢表面の着色の有無	09 有
02 菌叢裏面の着色の有無	09 有
03 菌糸体の成長最適温度	05 24℃
04 菌糸体の温度別成長量 (10℃)	05 中
05 菌糸体の温度別成長量 (15℃)	05 中
06 菌糸体の温度別成長量 (20℃)	03 遅
07 菌糸体の温度別成長量 (25℃)	05 中
08 菌糸体の温度別成長量 (30℃)	02 かなり遅
09 菌さんの縦断面の形	03 丸山形
10 菌さんの直径	02 かなり小
11 菌さんの高さ	06 やや大
12 菌さんの直径／高さ	05 中
13 菌さんの中央部の色	08 暗灰褐 (N199C)
14 菌さん周縁部の色	05 灰茶 (199C)
15 菌さん表面の斑紋の大きさ	03 大
16 菌さん表面の斑紋の分布	02 全体
17 菌さん表面の斑紋の明瞭度	02 中

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第30216号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
18 菌さんの硬さ	04 やや軟
19 ひだの並び方	01 直
20 ひだの密度	02 中
21 ひだの色	03 淡橙黄
22 菌柄の形	01 細長
23 菌柄の長さ	04 やや短
24 菌さんの直径／菌柄の長さ	04 やや小
25 菌柄の最大径	03 細
26 菌柄の最大径／菌さん基部の菌柄径	04 やや小
27 菌柄の色	03 灰 (156D)
28 菌柄の毛羽の有無	01 無
29 菌柄の硬さ	05 中
30 子実体の平均乾燥重量	06 やや重
31 発生処理までの期間	05 中
32 菌掻きから子実体収穫までの期間	05 中

1 品種登録の番号及び年月日 第30217号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Hypsizygus marmoreus (Peck) Bigelow 長野農工研B-6号 (ナガノノウコウケンB-6コウ)

3 登録品種の特性の概要

菌糸体の成長最適温度は23℃、菌糸体の温度別成長量(30℃)は中、菌さんの縦断面の形は丸山形、菌さんの直径は小、菌さんの高さは極大、菌さんの直径/高さはやや小、菌さんの中央部の色は灰茶(N199B)、菌さん周縁部の色は灰茶(199C)、菌さん表面の斑紋の大きさは大、菌さん表面の斑紋の分布は全体、菌さん表面の斑紋の明瞭度は明瞭、菌さんの硬さはやや硬、ひだの並び方は直、ひだの密度は中、ひだの色は白、菌柄の形は中太、菌柄の長さは中、菌さんの直径/菌柄の長さはやや小、菌柄の最大径は中、菌柄の最大径/菌さん基部の菌柄径はやや小、菌柄の色は黄白(159C)、菌柄の毛羽の有無は無、菌柄の硬さは極硬、子実体の平均乾燥重量は重、発生処理までの期間はやや短、菌搔きから子実体収穫までの期間はやや短である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「長野農工研B-6号」は、対照品種「宝の華K-6806」と比較して、菌さんの直径が小であること、菌さん表面の斑紋の大きさが大であること、子実体の平均乾燥重量が重であること等で区別性が認められる。対照品種「長野農工研B-3号」と比較して、菌さん表面の斑紋の分布が全体であること、菌柄の形が中太であること、菌柄の硬さが極硬であること等で区別性が認められる。対照品種「大木0h-494」と比較して、ひだの並び方が直であること、菌柄の形が中太であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

一般社団法人長野県農村工業研究所
長野県須坂市大字須坂787番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

立川俊良 清水宏幸

7 出願公表の年月日 令和5年4月19日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者保有の中間育成株と「長野農工研B-3号」を交配し、選抜したものである。

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第30217号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
01 菌叢表面の着色の有無	01 無
02 菌叢裏面の着色の有無	01 無
03 菌糸体の成長最適温度	04 23℃
04 菌糸体の温度別成長量 (10℃)	05 中
05 菌糸体の温度別成長量 (15℃)	05 中
06 菌糸体の温度別成長量 (20℃)	06 やや速
07 菌糸体の温度別成長量 (25℃)	05 中
08 菌糸体の温度別成長量 (30℃)	05 中
09 菌さんの縦断面の形	03 丸山形
10 菌さんの直径	03 小
11 菌さんの高さ	09 極大
12 菌さんの直径／高さ	04 やや小
13 菌さんの中央部の色	05 灰茶 (N199B)
14 菌さん周縁部の色	05 灰茶 (199C)
15 菌さん表面の斑紋の大きさ	03 大
16 菌さん表面の斑紋の分布	02 全体
17 菌さん表面の斑紋の明瞭度	03 明瞭

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 菌さんの硬さ	06 やや硬
19 ひだの並び方	01 直
20 ひだの密度	02 中
21 ひだの色	01 白
22 菌柄の形	03 中太
23 菌柄の長さ	05 中
24 菌さんの直径／菌柄の長さ	04 やや小
25 菌柄の最大径	05 中
26 菌柄の最大径／菌さん基部の菌柄径	04 やや小
27 菌柄の色	02 黄白 (159C)
28 菌柄の毛羽の有無	01 無
29 菌柄の硬さ	09 極硬
30 子実体の平均乾燥重量	07 重
31 発生処理までの期間	04 やや短
32 菌掻きから子実体収穫までの期間	04 やや短

- 1 品種登録の番号及び年月日 第30218号 令和6年4月16日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Musa acuminata Colla SMT-2
- 3 登録品種の特性の概要
偽茎の長さはやや長、果房の長さは長、果房の幅は広、果実の稜は中、果実の長さは中、果実の先端の形は切形、果皮の厚さはやや薄、果皮の色は淡黄、果肉の色はクリーム、果肉の硬さは中である。
出願品種「SMT-2」は、対照品種「Giant Cavendish」と比較して、偽茎の先細りが強であること、果房の形が円柱形であること等で区別性が認められる。対照品種「Grand Naine」と比較して、偽茎の先細りが強であること、偽茎のアントシアニンの着色が強であること等で区別性が認められる。対照品種「セニョリータ」と比較して、偽茎の長さがやや長であること、果実の長さが中であること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 25年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
SUMIFRU SINGAPORE PTE. LTD.
52 Jurong Gateway Road, #08-01 JEM, 608550, Singapore
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
Shin-Chuan Hwang
- 7 出願公表の年月日 平成28年9月29日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
「Giant Cavendish」の変異株である。

Musa acuminata Colla
SMT-2

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 倍数性	03 三倍体
02 吸芽の数	04 やや少
03 偽茎の長さ	06 やや長
04 偽茎の直径	06 やや大
05 偽茎の葉しょうの重なりの強弱	02 中
06 偽茎の先細り	03 強
07 偽茎の色	04 濃緑
08 偽茎のアントシアニンの着色	07 強
09 偽茎の基部の葉しょうの内側の色	04 紫
10 偽茎の頂部の葉柄の粗密	05 中
11 草姿	02 開く
12 葉柄の基部の翼の状態	02 真っ直ぐ
13 葉柄の長さ	05 中
14 葉身の裏面の中肋の色	02 緑
15 葉身の基部の形	03 両側とも鋭角
16 葉身の裏面のワックス	05 中
17 葉身の長さ	07 長

Musa acuminata Colla
SMT-2

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉身の幅	07 広
19 葉身の長さ／幅	04 やや小
20 葉身の表面の光沢の有無	01 無
21 果軸の長さ	05 中
22 果軸の直径	07 大
23 果軸の毛の有無	09 有
24 果軸の湾曲	07 強
25 果房の長さ	07 長
26 果房の幅	07 広
27 果房の形	01 円柱形
28 果房の果実の向き	02 中程度に上向き
29 果房の粗密	05 中
30 果房の果段の数	06 やや多
31 花軸の雄花部の向き	01 垂直
32 花軸のほうの痕の隆起の強弱	03 強
33 花軸のほうの宿存性	02 中
34 花軸の中性花の宿存性	09 有

Musa acuminata Colla
SMT-2

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 果実の湾曲	03 均等に湾曲
36 果実の稜	02 中
37 果実の長さ	05 中
38 果実の幅	04 やや狭
39 果柄の長さ	05 中
40 果実の先端の形	02 切形
41 果皮の厚さ	04 やや薄
42 未熟果の果皮の色	04 黄緑
43 果皮の色	01 淡黄
44 果皮の剥皮の難易	05 中
45 果実の花器官の宿存性	09 有
46 果肉の色	03 クリーム
47 果肉の硬さ	03 中
48 雄花序の宿存性	09 有
49 雄花序の形	02 狭卵形
50 雄花序のほうの開き具合	03 かなり開
51 ほうの内側の色	06 橙赤

Musa acuminata Colla
SMT-2

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 ほうの先端の形	02 広鋭角

- 1 品種登録の番号及び年月日 第30219号 令和6年4月16日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Musa acuminata Colla SMT-3
- 3 登録品種の特性の概要
偽茎の長さは中、果房の長さは長、果房の幅は広、果実の稜は無又は弱、果実の長さは中、果実の先端の形は丸形、果皮の厚さはやや薄、果皮の色は黄、果肉の色はクリーム、果肉の硬さは中である。
出願品種「SMT-3」は、対照品種「Giant Cavendish」と比較して、偽茎のアントシアニンの着色が中であること、果実の先端の形が丸形であること、果皮の色が黄であること等で区別性が認められる。対照品種「Grand Naine」と比較して、草姿が立つであること、果実の稜が無又は弱であること、果実の先端の形が丸形であること等で区別性が認められる。対照品種「SMT-2」と比較して、偽茎の先細りが中であること、葉柄の長さがやや短であること、果実の先端の形が丸形であること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 25年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
SUMIFRU SINGAPORE PTE. LTD.
52 Jurong Gateway Road, #08-01 JEM, 608550, Singapore
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
Shin-Chuan Hwang
- 7 出願公表の年月日 平成28年9月29日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
「Giant Cavendish」の変異株である。

Musa acuminata Colla
SMT-3

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 倍数性	03 三倍体
02 吸芽の数	04 やや少
03 偽茎の長さ	05 中
04 偽茎の直径	07 大
05 偽茎の葉しょうの重なりの強弱	02 中
06 偽茎の先細り	02 中
07 偽茎の色	04 濃緑
08 偽茎のアントシアニンの着色	05 中
09 偽茎の基部の葉しょうの内側の色	03 赤
10 偽茎の頂部の葉柄の粗密	07 密
11 草姿	01 立つ
12 葉柄の基部の翼の状態	01 外曲する
13 葉柄の長さ	04 やや短
14 葉身の裏面の中肋の色	02 緑
15 葉身の基部の形	03 両側とも鋭角
16 葉身の裏面のワックス	05 中
17 葉身の長さ	07 長

Musa acuminata Colla
SMT-3

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉身の幅	07 広
19 葉身の長さ／幅	04 やや小
20 葉身の表面の光沢の有無	01 無
21 果軸の長さ	05 中
22 果軸の直径	07 大
23 果軸の毛の有無	09 有
24 果軸の湾曲	07 強
25 果房の長さ	07 長
26 果房の幅	07 広
27 果房の形	03 円錐形
28 果房の果実の向き	02 中程度に上向き
29 果房の粗密	05 中
30 果房の果段の数	07 多
31 花軸の雄花部の向き	01 垂直
32 花軸のほうの痕の隆起の強弱	03 強
33 花軸のほうの宿存性	02 中
34 花軸の中性花の宿存性	09 有

Musa acuminata Colla
SMT-3

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 1 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 果実の湾曲	03 均等に湾曲
36 果実の稜	01 無又は弱
37 果実の長さ	05 中
38 果実の幅	05 中
39 果柄の長さ	04 やや短
40 果実の先端の形	01 丸形
41 果皮の厚さ	04 やや薄
42 未熟果の果皮の色	04 黄緑
43 果皮の色	02 黄
44 果皮の剥皮の難易	05 中
45 果実の花器官の宿存性	09 有
46 果肉の色	03 クリーム
47 果肉の硬さ	03 中
48 雄花序の宿存性	09 有
49 雄花序の形	02 狭卵形
50 雄花序のほうの開き具合	03 かなり開
51 ほうの内側の色	06 橙赤

Musa acuminata Colla
SMT-3

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第30219号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
52 ほうの先端の形	02 広鋭角

- 1 品種登録の番号及び年月日 第30220号 令和6年4月16日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Musa acuminata Colla SMT1A
- 3 登録品種の特性の概要
偽茎の長さはやや長、果房の長さはやや長、果房の幅はやや広、果実の稜は中、果実の長さはやや短、果実の先端の形は切形、果皮の厚さはやや厚、果皮の色は黄、果肉の色はクリーム、果肉の硬さは中である。
出願品種「SMT1A」は、対照品種「Giant Cavendish」と比較して、吸芽の数がやや少であること、葉身の長さがやや長であること等で区別性が認められる。対照品種「SMT-2」と比較して、偽茎の先細りが中であること、葉柄の長さがやや短であること、果実の湾曲が付け根が僅かに湾曲であること等で区別性が認められる。対照品種「SMT-3」と比較して、偽茎の長さがやや長であること、果実の先端の形が切形であること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 25年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
SUMIFRU SINGAPORE PTE. LTD.
52 Jurong Gateway Road, #08-01 JEM, 608550, Singapore
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
Armenia Mendoza
- 7 出願公表の年月日 令和元年10月1日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
「Giant Cavendish」の変異株である。

Musa acuminata Colla
SMT1A

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 2 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 倍数性	03 三倍体
02 吸芽の数	04 やや少
03 偽茎の長さ	06 やや長
04 偽茎の直径	07 大
05 偽茎の葉しょうの重なりの強弱	02 中
06 偽茎の先細り	02 中
07 偽茎の色	04 濃緑
08 偽茎のアントシアニンの着色	07 強
09 偽茎の基部の葉しょうの内側の色	03 赤
10 偽茎の頂部の葉柄の粗密	07 密
11 草姿	01 立つ
12 葉柄の基部の翼の状態	01 外曲する
13 葉柄の長さ	04 やや短
14 葉身の裏面の中肋の色	02 緑
15 葉身の基部の形	03 両側とも鋭角
16 葉身の裏面のワックス	05 中
17 葉身の長さ	06 やや長

Musa acuminata Colla
SMT1A

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 2 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉身の幅	06 やや広
19 葉身の長さ／幅	04 やや小
20 葉身の表面の光沢の有無	01 無
21 果軸の長さ	04 やや短
22 果軸の直径	06 やや大
23 果軸の毛の有無	09 有
24 果軸の湾曲	07 強
25 果房の長さ	06 やや長
26 果房の幅	06 やや広
27 果房の形	01 円柱形
28 果房の果実の向き	03 強く上向き
29 果房の粗密	07 密
30 果房の果段の数	06 やや多
31 花軸の雄花部の向き	01 垂直
32 花軸のほうの痕の隆起の強弱	03 強
33 花軸のほうの宿存性	01 無又は弱
34 花軸の中性花の宿存性	09 有

Musa acuminata Colla
SMT1A

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 2 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 果実の湾曲	02 付け根が僅かに湾曲
36 果実の稜	02 中
37 果実の長さ	04 やや短
38 果実の幅	04 やや狭
39 果柄の長さ	04 やや短
40 果実の先端の形	02 切形
41 果皮の厚さ	06 やや厚
42 未熟果の果皮の色	06 緑
43 果皮の色	02 黄
44 果皮の剥皮の難易	04 やや易
45 果実の花器官の宿存性	09 有
46 果肉の色	03 クリーム
47 果肉の硬さ	03 中
48 雄花序の宿存性	09 有
49 雄花序の形	02 狭卵形
50 雄花序のほうの開き具合	02 中程度に開
51 ほうの内側の色	06 橙赤

Musa acuminata Colla
SMT1A

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第30220号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
52 ほうの先端の形	02 広鋭角

- 1 品種登録の番号及び年月日 第30221号 令和6年4月16日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Nelumbo nucifera Gaertn. 暁天 (ギョウテン)
- 3 登録品種の特性の概要
葉の大きさは30～49cm、葉柄長は25～49cm、葉柄のとげは中、花の大きさはやや小、
花弁の地色は白、花弁のアントシアニンの有無は有、花弁のアントシアニンの濃淡はや
や淡、花弁のアントシアニンの分布は全面、花弁の形は中間、花弁先端の形は丸、花弁
のねじれは有、完全花弁数は25枚以上、不完全花弁数はかなり少、雄ずいのは数は200～
399、雌ずいの形は異常、開花の早晩はやや早である。（カラーチャートはRHSを使用）
出願品種「暁天」は、対照品種「バイ紅重台」と比較して、花の大きさがやや小であ
ること、花弁のアントシアニンの濃淡がやや淡であること等で区別性が認められる。対
照品種「朱雀の舞姫」と比較して、花弁の形が中間であること、花弁先端の形が丸であ
ること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 25年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
大木正人
千葉県東金市北幸谷121
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
大木正人
- 7 出願公表の年月日 令和2年10月12日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
育成者所有の系統の自然交雑実生から選抜したものである。

Nelumbo nucifera Gaertn.

暁天

登 録 番 号

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

第 3 0 2 2 1 号

重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 葉の大きさ	02 30～49cm
02 葉の凹み	05 中
03 葉縁の波	05 中
04 葉柄長	02 25～49cm
05 葉柄のとげ	05 中
06 葉柄のとげの着色	09 有
07 つばみの形	02 丸型
08 つばみの色	03 赤みがかった緑
09 花頭数	01 1
10 花の大きさ	04 やや小
11 花茎長	03 50～99cm
12 花弁の地色	01 白
13 花弁のアントシアニンの有無	09 有
14 花弁のアントシアニンの濃淡	04 やや淡
15 花弁のアントシアニンの分布	03 全面
16 花弁の条線の程度	01 不明瞭
17 花弁の形	02 中間

Nelumbo nucifera Gaertn.

暁天

登 録 番 号

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

第 3 0 2 2 1 号

重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 花弁先端の形	03 丸
19 花弁のねじれ	09 有
20 完全花弁数	03 25枚以上
21 不完全花弁数	02 かなり少
22 雄ずいの数	03 200～399
23 雌ずいの形	02 異常
24 花たく上面の色	(花たく弁化)
25 花たく上面の形	
26 花たくの形	
27 子房の突出	
28 種子の形	02 やや楕円
29 萌芽の早晩	04 やや早
30 開花の早晩	04 やや早

- 1 品種登録の番号及び年月日 第30222号 令和6年4月16日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Nelumbo nucifera Gaertn. 毬輪 (マリリン)
- 3 登録品種の特性の概要
葉の大きさは29cm以下、葉柄長は25～49cm、葉柄のとげは中、花の大きさはやや小、花弁の地色は淡黄、花弁のアントシアニンの有無は有、花弁のアントシアニンの濃淡は淡、花弁のアントシアニンの分布はつま紅、花弁の形は中間、花弁先端の形はやや丸、花弁のねじれは無、完全花弁数は25枚以上、不完全花弁数はかなり少、雄ずいのは数は99以下、雌ずいの形は正常、花たく上面の形は円、開花の早晩はやや早である。(カラーチャートはRHSを使用)
出願品種「毬輪」は、対照品種「ミセス・スローカム」と比較して、花の大きさがやや小であること、花茎長が25～49cmであること等で区別性が認められる。対照品種「粉松球」と比較して、花弁の地色が淡黄であること、雌ずいの形が正常であること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 25年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
大木正人
千葉県東金市北幸谷121
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
大木正人
- 7 出願公表の年月日 令和元年10月28日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
育成者所有の系統の自然交雑実生から選抜したものである。

Nelumbo nucifera Gaertn.

毬輪

登 録 番 号

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

第 3 0 2 2 2 号

重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 葉の大きさ	01 29cm以下
02 葉の凹み	05 中
03 葉縁の波	04 やや少
04 葉柄長	02 25～49cm
05 葉柄のとげ	05 中
06 葉柄のとげの着色	09 有
07 つぼみの形	02 丸型
08 つぼみの色	03 赤みがかった緑
09 花頭数	01 1
10 花の大きさ	04 やや小
11 花茎長	02 25～49cm
12 花弁の地色	02 淡黄
13 花弁のアントシアニンの有無	09 有
14 花弁のアントシアニンの濃淡	03 淡
15 花弁のアントシアニンの分布	01 つま紅
16 花弁の条線の程度	01 不明瞭
17 花弁の形	02 中間

Nelumbo nucifera Gaertn.

毬輪

登 録 番 号

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

第 3 0 2 2 2 号

重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 花弁先端の形	04 やや丸
19 花弁のねじれ	01 無
20 完全花弁数	03 25枚以上
21 不完全花弁数	02 かなり少
22 雄ずいの数	01 99以下
23 雌ずいの形	01 正常
24 花たく上面の色	01 黄
25 花たく上面の形	01 円
26 花たくの形	01 倒長円錐
27 子房の突出	09 有
28 種子の形	02 やや楕円
29 萌芽の早晩	05 中
30 開花の早晩	04 やや早

1 品種登録の番号及び年月日 第30223号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Osteospermum L. ホワイトコンチェルト (ホワイトコンチェルト)

3 登録品種の特性の概要

草姿は直立、草丈はやや低、葉の長さはかなり短、葉の幅はやや狭、葉の周縁の切れ込みの深さは無又は極浅、葉の斑の有無は無、葉の緑色の濃淡は中、開花初期の頭花の舌状花の主な色はNN155C、副花冠の有無は無、舌状花の数はやや少、頭花の直径はかなり小、花盤の型はアネモネ型、優勢な管状花の型（花盤がアネモネ型の品種に限る。）は花弁状、舌状花の長さはかなり短、舌状花の幅は中、舌状花の先端の形は円形、舌状花の横断面の内巻きの有無はすべての頭花に無、舌状花の下部の主な色はNN155C、舌状花の中央部の主な色はNN155C、舌状花の上部の主な色はNN155C、舌状花の裏面の色の区分は極淡黄～淡黄である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「ホワイトコンチェルト」は、対照品種「ナヌーク」と比較して、草姿が直立であること、頭花の直径がかなり小であること、優勢な管状花の型（花盤がアネモネ型の品種に限る。）が花弁状であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社はなせきぐち
群馬県前橋市北代田町497番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

関口雄二

7 出願公表の年月日 令和3年2月8日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の自然交雑実生から、選抜したものである。

Osteospermum L.
ホワイトコンチェルト

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 2 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草姿	01 直立
02 草丈	04 やや低
03 葉の長さ	02 かなり短
04 葉の幅	04 やや狭
05 葉の周縁の切れ込みの深さ	01 無又は極浅
06 葉の斑の有無	01 無
07 葉の緑色の濃淡	05 中
08 開花初期の頭花の舌状花の主な色	RHSカラーチャート NN155C
09 副花冠の有無	01 無
10 舌状花の数	04 やや少
11 頭花の直径	02 かなり小
12 花盤の型	02 アネモネ型
13 花盤の直径（花盤がデイジー型の品種に限る。）	
14 花盤の直径（花盤がアネモネ型の品種に限る。）	03 中
15 花盤の色（花盤がデイジー型の品種に限る。）	
16 花盤の色（花盤がデイジー型の品種に限る。）2	
17 優勢な管状花の型（花盤がアネモネ型の品種に限る。）	03 花弁状

Osteospermum L.
ホワイトコンチェルト

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 2 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 漏斗状の管状花の花筒の外側の主な色	
19 花弁状の管状花の表面の主な色	RHSカラーチャート NN155C
20 舌状花の長さ	02 かなり短
21 舌状花の幅	03 中
22 舌状花の長さ／幅	01 極小
23 舌状花の先端の形	03 円形
24 舌状花の横断面の内巻きの有無	01 すべての頭花に無
25 舌状花の周縁の内巻き部分の比率	
26 舌状花の基部の目の幅（花盤がデイジー型の品種に限る。）	
27 舌状花の基部の目の色	
28 舌状花の下部の主な色	RHSカラーチャート NN155C
29 舌状花の中央部の主な色	RHSカラーチャート NN155C
30 舌状花の上部の主な色	RHSカラーチャート NN155C
31 舌状花の縦縞の明瞭度	01 無又は極弱
32 舌状花の先端の色	01 上部の色と同じ
33 舌状花の裏面の色の区分	02 極淡黄～淡黄
34 舌状花の裏面の色の区分2	

1 品種登録の番号及び年月日 第30224号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Osteospermum L. Sunshine Beauty

3 登録品種の特性の概要

草姿は半直立、草丈はかなり低、葉の長さはやや短、葉の幅はやや狭、葉の周縁の切れ込みの深さはかなり浅、葉の斑の有無は無、葉の緑色の濃淡は中、開花初期の頭花の舌状花の主な色はN163B、副花冠の有無は無、舌状花の数はやや少、頭花の直径はやや小、花盤の型はデイジー型、花盤の色（花盤がデイジー型の品種に限る。）は青紫、舌状花の長さはやや短、舌状花の幅は中、舌状花の先端の形は鈍形、舌状花の横断面の内巻きの有無はすべての頭花に無、舌状花の基部の目の幅（花盤がデイジー型の品種に限る。）は極広、舌状花の基部の目の色は12B:77C(内側)、舌状花の下部の主な色は12B、舌状花の中央部の主な色はN163C、舌状花の上部の主な色はN163C、舌状花の裏面の色の区分は橙に褐の条である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「Sunshine Beauty」は、対照品種「Balostlueye」と比較して、開花初期の頭花の舌状花の主な色がN163Bであること、舌状花の上部の主な色がN163Cであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Ball Horticultural Company
622 Town Road West Chicago, Illinois 60185, USA

6 登録品種の育成をした者の氏名

Linda Laughner

7 出願公表の年月日 令和3年11月29日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の育成系統どおしを交配し、選抜したものである。

Osteospermum L.
Sunshine Beauty

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第30224号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草姿	02 半直立
02 草丈	02 かなり低
03 葉の長さ	04 やや短
04 葉の幅	04 やや狭
05 葉の周縁の切れ込みの深さ	02 かなり浅
06 葉の斑の有無	01 無
07 葉の緑色の濃淡	05 中
08 開花初期の頭花の舌状花の主な色	RHSカラーチャート N163B
09 副花冠の有無	01 無
10 舌状花の数	04 やや少
11 頭花の直径	04 やや小
12 花盤の型	01 デイジー型
13 花盤の直径（花盤がデイジー型の品種に限る。）	05 極大
14 花盤の直径（花盤がアネモネ型の品種に限る。）	
15 花盤の色（花盤がデイジー型の品種に限る。）	08 青紫
16 花盤の色（花盤がデイジー型の品種に限る。）2	
17 優勢な管状花の型（花盤がアネモネ型の品種に限る。）	

Osteospermum L.
Sunshine Beauty

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第30224号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 漏斗状の管状花の花筒の外側の主な色	
19 花弁状の管状花の表面の主な色	
20 舌状花の長さ	04 やや短
21 舌状花の幅	03 中
22 舌状花の長さ／幅	02 小
23 舌状花の先端の形	02 鈍形
24 舌状花の横断面の内巻きの有無	01 すべての頭花に無
25 舌状花の周縁の内巻き部分の比率	
26 舌状花の基部の目の幅（花盤がデイジー型の品種に限る。）	05 極広
27 舌状花の基部の目の色	RHSカラーチャート 12B;77C(内側)
28 舌状花の下部の主な色	RHSカラーチャート 12B
29 舌状花の中央部の主な色	RHSカラーチャート N163C
30 舌状花の上部の主な色	RHSカラーチャート N163C
31 舌状花の縦縞の明瞭度	02 弱
32 舌状花の先端の色	01 上部の色と同じ
33 舌状花の裏面の色の区分	05 橙に褐の条
34 舌状花の裏面の色の区分2	

1 品種登録の番号及び年月日 第30225号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Osteospermum L. KLE0E20550

3 登録品種の特性の概要

草姿は直立、草丈はやや低、葉の長さはやや短、葉の幅はやや狭、葉の周縁の切れ込みの深さは浅、葉の斑の有無は無、葉の緑色の濃淡は中、開花初期の頭花の舌状花の主な色は35B、副花冠の有無は無、舌状花の数は中、頭花の直径はやや小、花盤の型はデージー型、花盤の色（花盤がデージー型の品種に限る。）は青紫、舌状花の長さはやや短、舌状花の幅は広、舌状花の先端の形は円形、舌状花の横断面の内巻きの有無はすべての頭花に無、舌状花の基部の目の幅（花盤がデージー型の品種に限る。）は極広、舌状花の基部の目の色は72A、舌状花の下部の主な色は72A、舌状花の中央部の主な色は47B、舌状花の上部の主な色は47B、舌状花の裏面の色の区分2は黄に褐の条である。

（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「KLE0E20550」は、対照品種「BALSEROMA」と比較して、葉の長さがやや短であること、舌状花の上部の主な色が47Bであること、舌状花の裏面の色の区分2が黄に褐の条であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Klemm+Sohn GmbH & Co. KG
Hanfacker 10, 70378 Stuttgart, Germany

6 登録品種の育成をした者の氏名

Maike Boxriker

7 出願公表の年月日 令和3年11月29日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の系統に「KLE0E16278」を交配し、選抜したものである。

Osteospermum L.
KLEOE20550

登録品種の植物体の特性記録部		登録番号
重要な形質		第30225号
01 草姿 02 草丈 03 葉の長さ 04 葉の幅 05 葉の周縁の切れ込みの深さ 06 葉の斑の有無 07 葉の緑色の濃淡 08 開花初期の頭花の舌状花の主な色 09 副花冠の有無 10 舌状花の数 11 頭花の直径 12 花盤の型 13 花盤の直径（花盤がデ이지ー型の品種に限る。） 14 花盤の直径（花盤がアネモネ型の品種に限る。） 15 花盤の色（花盤がデ이지ー型の品種に限る。） 16 花盤の色（花盤がデ이지ー型の品種に限る。）2 17 優勢な管状花の型（花盤がアネモネ型の品種に限る。）	01 直立	
	04 やや低	
	04 やや短	
	04 やや狭	
	03 浅	
	01 無	
	05 中	
	RHSカラーチャート 35B	
	01 無	
	05 中	
	04 やや小	
	01 デ이지ー型	
	04 大	
	08 青紫	

Osteospermum L.
KLEOE20550

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第30225号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
18 漏斗状の管状花の花筒の外側の主な色	
19 花弁状の管状花の表面の主な色	
20 舌状花の長さ	04 やや短
21 舌状花の幅	04 広
22 舌状花の長さ／幅	02 小
23 舌状花の先端の形	03 円形
24 舌状花の横断面の内巻きの有無	01 すべての頭花に無
25 舌状花の周縁の内巻き部分の比率	
26 舌状花の基部の目の幅（花盤がデージー型の品種に限る。）	05 極広
27 舌状花の基部の目の色	RHSカラーチャート 72A
28 舌状花の下部の主な色	RHSカラーチャート 72A
29 舌状花の中央部の主な色	RHSカラーチャート 47B
30 舌状花の上部の主な色	RHSカラーチャート 47B
31 舌状花の縦縞の明瞭度	02 弱
32 舌状花の先端の色	02 上部の色と少し異なる
33 舌状花の裏面の色の区分	
34 舌状花の裏面の色の区分2	05 黄に褐の条

1 品種登録の番号及び年月日 第30226号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Osteospermum L. ハートシンフォニー (ハートシンフォニー)

3 登録品種の特性の概要

草姿は直立、草丈はやや低、葉の長さは中、葉の幅は中、葉の周縁の切れ込みの深さはやや深、葉の斑の有無は無、葉の緑色の濃淡は中、開花初期の頭花の舌状花の主な色はN78C、副花冠の有無は無、舌状花の数は中、頭花の直径はやや大、花盤の型はデージー型、花盤の色（花盤がデージー型の品種に限る。）は青紫、舌状花の長さは長、舌状花の幅は中、舌状花の先端の形は鈍形、舌状花の横断面の内巻きの有無はすべての頭花に無、舌状花の基部の目の幅（花盤がデージー型の品種に限る。）は極広、舌状花の基部の目の色は76A;N79C(内側)、舌状花の下部の主な色は76A、舌状花の中央部の主な色はN78A、舌状花の上部の主な色はN78A、舌状花の裏面の色の区分2は褐紫～褐青紫である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「ハートシンフォニー」は、対照品種「はるなシンフォニー」と比較して、開花初期の頭花の舌状花の主な色がN78Cであること、花盤の色（花盤がデージー型の品種に限る。）が青紫であること、舌状花の中央部の主な色がN78Aであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
有限会社はなせきぐち
群馬県前橋市北代田町497番地

6 登録品種の育成をした者の氏名
関口雄二

7 出願公表の年月日 令和4年1月24日

8 登録品種の育成の経過の概要
出願者所有の自然交雑実生から、選抜したものである。

Osteospermum L.
ハートシンフォニー

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第30226号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
01 草姿	01 直立
02 草丈	04 やや低
03 葉の長さ	05 中
04 葉の幅	05 中
05 葉の周縁の切れ込みの深さ	06 やや深
06 葉の斑の有無	01 無
07 葉の緑色の濃淡	05 中
08 開花初期の頭花の舌状花の主な色	RHSカラーチャート N78C
09 副花冠の有無	01 無
10 舌状花の数	05 中
11 頭花の直径	06 やや大
12 花盤の型	01 デイジー型
13 花盤の直径（花盤がデイジー型の品種に限る。）	02 小
14 花盤の直径（花盤がアネモネ型の品種に限る。）	
15 花盤の色（花盤がデイジー型の品種に限る。）	08 青紫
16 花盤の色（花盤がデイジー型の品種に限る。）2	
17 優勢な管状花の型（花盤がアネモネ型の品種に限る。）	

Osteospermum L.
ハートシンフォニー

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第30226号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 漏斗状の管状花の花筒の外側の主な色	
19 花弁状の管状花の表面の主な色	
20 舌状花の長さ	07 長
21 舌状花の幅	03 中
22 舌状花の長さ／幅	04 大
23 舌状花の先端の形	02 鈍形
24 舌状花の横断面の内巻きの有無	01 すべての頭花に無
25 舌状花の周縁の内巻き部分の比率	
26 舌状花の基部の目の幅（花盤がデイジー型の品種に限る。）	05 極広
27 舌状花の基部の目の色	RHSカラーチャート 76A;N79C(内側)
28 舌状花の下部の主な色	RHSカラーチャート 76A
29 舌状花の中央部の主な色	RHSカラーチャート N78A
30 舌状花の上部の主な色	RHSカラーチャート N78A
31 舌状花の縦縞の明瞭度	02 弱
32 舌状花の先端の色	01 上部の色と同じ
33 舌状花の裏面の色の区分	
34 舌状花の裏面の色の区分2	01 褐紫～褐青紫

1 品種登録の番号及び年月日 第30227号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Rehmannia elata N. E. Br. ex Prain Hidden Dragon

3 登録品種の特性の概要

草丈は低、葉の裂片の切れ込みの深さはやや深、葉のしわは極強、葉の長さはやや短、葉の幅は狭、葉の表面の色は濃緑、葉の裏面のアントシアニンの着色は無又は極弱、がく片の長さは短、花の幅は中、下部花冠裂片の長さはやや長、下部花冠裂片の幅はやや狭、花柄のアントシアニンの着色は強、花筒の内側の地色は白、花筒の内側の斑点の明瞭度は極強、花筒の内側の斑点の色は紫、花筒の内側の条線の明瞭度は中、花筒の内側の条線の色は黄、花筒の外側の地色は茶紫、下部花冠裂片の内側の主な色はN74D、下部花冠裂片の内側の脈の明瞭度は無又は極弱、下部花冠裂片の外側の主な色は75Bより淡色である。(カラーチャートはRHSを使用)
この品種は、全ての他の品種と明確に区別される。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Luder Nobbmann
Lerchenweg 29, 35578 Wetzlar, Germany

6 登録品種の育成をした者の氏名

Luder Nobbmann

7 出願公表の年月日 令和5年1月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

「Tigerschlund」の変異株である。

Rehmannia elata N. E. Br. ex Prain
Hidden Dragon

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 2 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 植物体の形状	該当なし
02 植物体の大きさ	草丈：低
03 茎の形状	該当なし
04 茎の大きさ	該当なし
05 茎の色彩	該当なし
06 葉の形状	葉の裂片の切れ込みの深さ：やや深、葉のしわ：極強
07 葉の大きさ	葉の長さ：やや短、葉の幅：狭
08 葉の色彩	葉の表面の色：濃緑、葉の裏面のアントシアニンの着色：無又は極弱
09 花の形状	該当なし
10 花の大きさ	がく片の長さ：短、花の幅：中、下部花冠裂片の長さ：やや長、下部花冠裂片の幅：やや狭
11 花の色彩	花柄のアントシアニンの着色：強、花筒の内側の地色：白、花筒の内側の斑点の明瞭度：極強
12 花の色彩2	花筒の内側の斑点の色：紫、花筒の内側の条線の明瞭度：中、花筒の内側の条線の色：黄
13 花の色彩3	花筒の外側の地色：茶紫、下部花冠裂片の内側の主な色：N74D
14 花の色彩4	下部花冠裂片の内側の脈の明瞭度：無又は極弱、下部花冠裂片の外側の主な色：75B
15 果実の形状	該当なし
16 果実の大きさ	該当なし
17 果実の色彩	該当なし

Rehmannia elata N. E. Br. ex Prain
Hidden Dragon

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 2 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 種子の形状 19 種子の大きさ 20 種子の色彩 21 根の形状 22 根の大きさ 23 根の色彩 24 開花特性 25 品質特性	該当なし
	該当なし
	該当なし
	該当なし
	該当なし
	該当なし
	該当なし
	該当なし

- 1 品種登録の番号及び年月日 第30228号 令和6年4月16日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Rehmannia piasezkii Maxim. x Rehmannia elata N. E. Br. ex Prain
Crouching Tiger
- 3 登録品種の特性の概要
草丈は低、葉の裂片の切れ込みの深さはやや深、葉のしわは極強、葉の長さはやや短、葉の幅はやや狭、葉の表面の色は濃緑、葉の裏面のアントシアニンの着色は無又は極弱、がく片の長さは短、花の幅は中、下部花冠裂片の長さはやや長、下部花冠裂片の幅はやや狭、花柄のアントシアニンの着色は極強、花筒の内側の地色は白、花筒の内側の斑点の明瞭度は極強、花筒の内側の斑点の色は紫、花筒の内側の条線の明瞭度は中、花筒の内側の条線の色は黄、花筒の外側の地色は黄、下部花冠裂片の内側の主な色はNN155C、下部花冠裂片の内側の脈の明瞭度は無又は極弱、下部花冠裂片の外側の主な色はNN155Dである。（カラーチャートはRHSを使用）
この品種は、全ての他の品種と明確に区別される。
- 4 育成者権の存続期間 25年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
Luder Nobbmann
Lerchenweg 29, 35578 Wetzlar, Germany
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
Luder Nobbmann
- 7 出願公表の年月日 令和5年1月17日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
「Schneetiger」の変異株である。

Rehmannia piasezkii Maxim. x Rehmannia elata N. E. Br. ex Prain
Crouching Tiger

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 2 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 植物体の形状	該当なし
02 植物体の大きさ	草丈：低
03 茎の形状	該当なし
04 茎の大きさ	該当なし
05 茎の色彩	該当なし
06 葉の形状	葉の裂片の切れ込みの深さ：やや深、葉のしわ：極強
07 葉の大きさ	葉の長さ：やや短、葉の幅：やや狭
08 葉の色彩	葉の表面の色：濃緑、葉の裏面のアントシアニンの着色：無又は極弱
09 花の形状	該当なし
10 花の大きさ	がく片の長さ：短、花の幅：中、下部花冠裂片の長さ：やや長、下部花冠裂片の幅：やや狭
11 花の色彩	花柄のアントシアニンの着色：極強、花筒の内側の地色：白、花筒の内側の斑点の明瞭度：極強
12 花の色彩2	花筒の内側の斑点の色：紫、花筒の内側の条線の明瞭度：中、花筒の内側の条線の色：黄
13 花の色彩3	花筒の外側の地色：黄、下部花冠裂片の内側の主な色：NN155C
14 花の色彩4	下部花冠裂片の内側の脈の明瞭度：無又は極弱、下部花冠裂片の外側の主な色：NN155D
15 果実の形状	該当なし
16 果実の大きさ	該当なし
17 果実の色彩	該当なし

Rehmannia piasezkii Maxim. x Rehmannia elata N. E. Br. ex Prain
Crouching Tiger

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 2 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 種子の形状	該当なし
19 種子の大きさ	該当なし
20 種子の色彩	該当なし
21 根の形状	該当なし
22 根の大きさ	該当なし
23 根の色彩	該当なし
24 開花特性	該当なし
25 品質特性	該当なし

- 1 品種登録の番号及び年月日 第30229号 令和6年4月16日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Sedum sarmentosum Bunge シキサイ1 (シサイ1)
- 3 登録品種の特性の概要
草姿はほふく、草丈は低、茎のアントシアニン着色の強弱は中、葉の長さはやや短、葉の幅は広、葉の形は楕円形、葉の色はN144D、葉の斑の有無は無、葉の先端の形は鈍形である。(カラーチャートはRHSを使用)
出願品種「シキサイ1」は、対照品種「ツルマンネングサ」と比較して、葉の色がN144Dであること等で区別性が認められる。対照品種「ツルマンネングサ(広葉系統)」と比較して、葉の長さがやや短であること、葉の色がN144Dであること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 25年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
山下律正
岡山県津山市北園町43番地7
株式会社トーケン
石川県金沢市入江三丁目25番地
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
山下律正
- 7 出願公表の年月日 平成28年3月29日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
ツルマンネングサの変異種から選抜したものである。

Sedum sarmentosum Bunge
シキサイ1

登録品種の植物体の特性記録部		登録番号
重要な形質		第30229号
01 草姿 02 草丈 03 株の幅 04 側枝の多少 05 茎の長さ 06 茎の太さ 07 茎のアントシアニン着色の強弱 08 葉の長さ 09 葉の幅 10 葉の形 11 葉の色 12 葉の斑の有無 13 葉の斑の色 14 葉の先端の形	03 ほふく	
	03 低	
	03 狭	
	01 少	
	04 やや短	
	02 細	
	03 中	
	04 やや短	
	07 広	
	02 楕円形	
	RHSカラーチャート N144D	
	01 無	
	02 鈍形	

- 1 品種登録の番号及び年月日 第30230号 令和6年4月16日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Sedum sarmentosum Bunge イイジマ 2 (イジマ 2)
- 3 登録品種の特性の概要
草姿は開張、草丈はやや高、茎のアントシアニン着色の強弱は無又は弱、葉の長さは長、葉の幅は狭、葉の形は線形、葉の色は144B、葉の斑の有無は無、葉の先端の形は鋭形である。(カラーチャートはRHSを使用)
出願品種「イイジマ 2」は、対照品種「オノマンネングサ」と比較して、草姿が開張であること、茎の長さが中であること、葉の色が144Bであること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 25年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
飯島健太郎
神奈川県厚木市関口460-19
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
飯島健太郎
- 7 出願公表の年月日 令和元年7月4日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
ツルマンネングサの枝変わりから選抜したものである。

Sedum sarmentosum Bunge

イイジマ 2

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 3 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草姿	02 開張
02 草丈	06 やや高
03 株の幅	04 やや狭
04 側枝の多少	03 中
05 茎の長さ	05 中
06 茎の太さ	03 中
07 茎のアントシアニン着色の強弱	01 無又は弱
08 葉の長さ	07 長
09 葉の幅	03 狭
10 葉の形	04 線形
11 葉の色	RHSカラーチャート 144B
12 葉の斑の有無	01 無
13 葉の斑の色	
14 葉の先端の形	01 鋭形

1 品種登録の番号及び年月日 第30231号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Sorghum Moench JNK-1

3 登録品種の特性の概要

幼苗の子葉しょうのアントシアニンの着色は無又は極弱、葉身のアントシアニンの着色は無又は極弱、葉身の緑色の濃淡は中、葉の中肋の色は白、出穂期は早、穎のアントシアニンの着色は無又は極弱、柱頭のアントシアニンの着色は無又は極弱、柱頭の色は黄、自家稔性は中、開花終期の穂の粒着の粗密は中、護穎の芒の長さは短、葯の色は橙、草丈2はかなり高、稈の直径は大、葉身の長さはやや長、葉身の幅は広、穂の長さは中、穂首の長さは長、穂の粗密はやや粗、穂の最大幅の位置は高、穎の色は薄茶、穎の長さは長、子実の色は橙赤、子実の千粒重はやや軽、正面から見た子実の形は広楕円形、子実の胚痕の大きさは大、胚乳の質(縦断面)は3/4粉質、胚乳のガラス質の色は青紫、日長感応性は無である。

出願品種「JNK-1」は、対照品種「SIL-05」と比較して、出穂期が早であること等で区別性が認められる。対照品種「JN503」と比較して、草丈2がかなり高であること、穎の色が薄茶であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

高井智之 桂真昭 我有満 山下浩 上床修弘 波多野哲也 松岡誠 荒川明 木村貴志 松岡秀道 宮坂幸弘

7 出願公表の年月日 平成29年8月18日

8 登録品種の育成の経過の概要

「SIL-05」に「千斤白」を交配し、選抜したものである。

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 3 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 幼苗の子葉しょうのアントシアニンの着色	01 無又は極弱
02 葉身のアントシアニンの着色	01 無又は極弱
03 分けつ数	01 無又は極少
04 葉身の緑色の濃淡	03 中
05 葉の中肋の色	01 白
06 葉の中肋の変色の範囲	07 大
07 出穂期	03 早
08 穎のアントシアニンの着色	01 無又は極弱
09 柱頭のアントシアニンの着色	01 無又は極弱
10 柱頭の色	03 黄
11 柱頭の長さ	03 中
12 小花の長さ	07 長
13 自家稔性	02 中
14 開花終期の穎の色	01 淡緑
15 開花終期の穂の粒着の粗密	05 中
16 護穎の芒の長さ	03 短
17 葯の色	03 橙

Sorghum Moench
JNK-1

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 3 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 草丈	
19 草丈2	03 かなり高
20 稈の直径	07 大
21 稈の節間の着色の有無	01 無
22 葉身の長さ	06 やや長
23 葉身の幅	07 広
24 穂の長さ	05 中
25 穂首の長さ	07 長
26 穂の分枝の長さ	04 やや短
27 穂の粗密	04 やや粗
28 穂の最大幅の位置	04 高
29 穎の色	04 薄茶
30 穎の長さ	07 長
31 子実の色	06 橙赤
32 子実の色2	
33 子実の千粒重	04 やや軽
34 正面から見た子実の形	02 広楕円形

JNK-1

登 録 番 号

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

第 3 0 2 3 1 号

[illegible]

1 品種登録の番号及び年月日 第30232号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Sorghum Moench 健旺 (ケンウ)

3 登録品種の特性の概要

幼苗の子葉しょうのアントシアニンの着色は無又は極弱、葉身のアントシアニンの着色は無又は極弱、葉身の緑色の濃淡は中、葉の中肋の色は白、出穂期は早、穎のアントシアニンの着色は無又は極弱、柱頭のアントシアニンの着色は無又は極弱、柱頭の色は淡黄、自家稔性は高、開花終期の穂の粒着の粗密は粗、護穎の芒の長さは無又は極短、葯の色は橙、草丈2は極高、稈の直径は中、葉身の長さは長、葉身の幅は広、穂の長さはかなり長、穂首の長さは極長、穂の粗密は密、穂の最大幅の位置は中、穎の色は薄茶、穎の長さはかなり長、子実の色は淡褐、子実の千粒重はやや重、正面から見た子実の形は広楕円形、子実の胚痕の大きさは大、胚乳の質(縦断面)は3/4ガラス質、胚乳のガラス質の色は橙、日長感応性は無である。

出願品種「健旺」は、対照品種「峰風」と比較して、幼苗の子葉しょうのアントシアニンの着色が無又は極弱であること、護穎の芒の長さが無又は極短であること、穎の色が薄茶であること等で区別性が認められる。対照品種「KS-2」と比較して、幼苗の子葉しょうのアントシアニンの着色が無又は極弱であること、開花終期の穎の色が黄緑であること、穎の色が薄茶であること、子実の千粒重がやや重であること等で区別性が認められる。対照品種「涼風」と比較して、幼苗の子葉しょうのアントシアニンの着色が無

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

高井智之 桂真昭 我有満 山下浩 上床修弘 波多野哲也 松岡誠 荒川明 木村貴志 徳永毅 米田淳一 小柴太一

7 出願公表の年月日 平成30年10月25日

8 登録品種の育成の経過の概要

「ICSA608」に「JNK-3」を交配し、選抜したものである。

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 3 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 幼苗の子葉しょうのアントシアニンの着色	01 無又は極弱
02 葉身のアントシアニンの着色	01 無又は極弱
03 分けつ数	01 無又は極少
04 葉身の緑色の濃淡	03 中
05 葉の中肋の色	01 白
06 葉の中肋の変色の範囲	07 大
07 出穂期	03 早
08 穎のアントシアニンの着色	01 無又は極弱
09 柱頭のアントシアニンの着色	01 無又は極弱
10 柱頭の色	02 淡黄
11 柱頭の長さ	02 短
12 小花の長さ	06 やや長
13 自家稔性	03 高
14 開花終期の穎の色	03 黄緑
15 開花終期の穂の粒着の粗密	03 粗
16 護穎の芒の長さ	01 無又は極短
17 葯の色	03 橙

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 3 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 草丈	
19 草丈2	04 極高
20 稈の直径	05 中
21 稈の節間の着色の有無	01 無
22 葉身の長さ	07 長
23 葉身の幅	07 広
24 穂の長さ	08 かなり長
25 穂首の長さ	09 極長
26 穂の分枝の長さ	04 やや短
27 穂の粗密	07 密
28 穂の最大幅の位置	03 中
29 穎の色	04 薄茶
30 穎の長さ	08 かなり長
31 子実の色	07 淡褐
32 子実の色2	
33 子実の千粒重	06 やや重
34 正面から見た子実の形	02 広楕円形

健旺

登 録 番 号

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

第 3 0 2 3 2 号

[illegible]

1 品種登録の番号及び年月日 第30233号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Sorghum Moench ナツサカエ (ナツカエ)

3 登録品種の特性の概要

幼苗の子葉しょうのアントシアニンの着色はやや強、葉身のアントシアニンの着色は無又は極弱、葉身の緑色の濃淡は中、葉の中肋の色は白、出穂期は極早、穎のアントシアニンの着色は無又は極弱、柱頭のアントシアニンの着色は無又は極弱、柱頭の色は淡黄、自家稔性は中、開花終期の穂の粒着の粗密は粗、護穎の芒の長さは無又は極短、葯の色は赤褐、草丈2は高、稈の直径は中、葉身の長さは中、葉身の幅はやや狭、穂の長さはかなり長、穂首の長さは極長、穂の粗密はやや密、穂の最大幅の位置は高、穎の色は濃茶、穎の長さは極長、子実の色は淡褐、子実の千粒重は軽、正面から見た子実の形は狭楕円形、子実の胚痕の大きさは大、胚乳の質(縦断面)は3/4粉質、胚乳のガラス質の色は橙、日長感応性は無である。

出願品種「ナツサカエ」は、対照品種「峰風」と比較して、出穂期が極早であること、草丈2が高であること、紫斑点病抵抗性が強であること等で区別性が認められる。対照品種「KS-2」と比較して、出穂期が極早であること、草丈2が高であること、紫斑点病抵抗性が強であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

高井智之 桂真昭 我有満 山下浩 上床修弘 波多野哲也 松岡誠 荒川明 木村貴志

7 出願公表の年月日 平成30年9月20日

8 登録品種の育成の経過の概要

「JNK-MS-7A」に「JNK-2」を交配し、選抜したものである。

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 3 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 幼苗の子葉しょうのアントシアニンの着色	06 やや強
02 葉身のアントシアニンの着色	01 無又は極弱
03 分けつ数	02 かなり少
04 葉身の緑色の濃淡	03 中
05 葉の中肋の色	01 白
06 葉の中肋の変色の範囲	07 大
07 出穂期	01 極早
08 穎のアントシアニンの着色	01 無又は極弱
09 柱頭のアントシアニンの着色	01 無又は極弱
10 柱頭の色	02 淡黄
11 柱頭の長さ	02 短
12 小花の長さ	09 極長
13 自家稔性	02 中
14 開花終期の穎の色	01 淡緑
15 開花終期の穂の粒着の粗密	03 粗
16 護穎の芒の長さ	01 無又は極短
17 葯の色	06 赤褐

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 3 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 草丈	
19 草丈2	02 高
20 稈の直径	05 中
21 稈の節間の着色の有無	01 無
22 葉身の長さ	05 中
23 葉身の幅	04 やや狭
24 穂の長さ	08 かなり長
25 穂首の長さ	09 極長
26 穂の分枝の長さ	04 やや短
27 穂の粗密	06 やや密
28 穂の最大幅の位置	04 高
29 穎の色	06 濃茶
30 穎の長さ	09 極長
31 子実の色	07 淡褐
32 子実の色2	
33 子実の千粒重	03 軽
34 正面から見た子実の形	01 狭楕円形

ナツサカエ

登録番号

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

第30233号

[illegible]

1 品種登録の番号及び年月日 第30234号 令和6年4月16日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Sorghum Moench JNK-2

3 登録品種の特性の概要

幼苗の子葉しょうのアントシアニンの着色は弱、葉身のアントシアニンの着色は無又は極弱、葉身の緑色の濃淡は中、葉の中肋の色は黄白、出穂期は早、穎のアントシアニンの着色は無又は極弱、柱頭のアントシアニンの着色は無又は極弱、柱頭の色は淡黄、自家稔性は中、開花終期の穂の粒着の粗密は粗、護穎の芒の長さは中、葯の色は橙、草丈は中、稈の直径は小、葉身の長さは中、葉身の幅はやや狭、穂の長さは長、穂首の長さはかなり長、穂の粗密はやや粗、穂の最大幅の位置は低、穎の色は黒、穎の長さは極長、子実の色は淡褐、子実の千粒重は軽、正面から見た子実の形は狭楕円形、子実の胚痕の大きさは大、胚乳の質(縦断面)は3/4粉質、胚乳のガラス質の色は青紫、日長感応性は無、紫斑点病抵抗性はやや強である。

出願品種「JNK-2」は、対照品種「JK2」と比較して、開花終期の穂の粒着の粗密が粗であること、穂の長さが長であること、穂の粗密がやや粗であること、穎の色が黒であること等で区別性が認められる。対照品種「JN501」と比較して、穂の長さが長であること、紫斑点病抵抗性がやや強であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

高井智之 桂真昭 我有満 山下浩 上床修弘 波多野哲也 松岡誠 荒川明 木村貴志 松岡秀道 宮坂幸弘 海内裕和

7 出願公表の年月日 平成30年11月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

「IS3238」に「系04k-1」を交配し、選抜したものである。

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 3 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 幼苗の子葉しょうのアントシアニンの着色	03 弱
02 葉身のアントシアニンの着色	01 無又は極弱
03 分けつ数	01 無又は極少
04 葉身の緑色の濃淡	03 中
05 葉の中肋の色	02 黄白
06 葉の中肋の変色の範囲	08 かなり大
07 出穂期	03 早
08 穎のアントシアニンの着色	01 無又は極弱
09 柱頭のアントシアニンの着色	01 無又は極弱
10 柱頭の色	02 淡黄
11 柱頭の長さ	03 中
12 小花の長さ	07 長
13 自家稔性	02 中
14 開花終期の穎の色	03 黄緑
15 開花終期の穂の粒着の粗密	03 粗
16 護穎の芒の長さ	05 中
17 葯の色	03 橙

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 3 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 草丈	09 中
19 草丈2	
20 稈の直径	03 小
21 稈の節間の着色の有無	09 有
22 葉身の長さ	05 中
23 葉身の幅	04 やや狭
24 穂の長さ	07 長
25 穂首の長さ	08 かなり長
26 穂の分枝の長さ	
27 穂の粗密	04 やや粗
28 穂の最大幅の位置	02 低
29 穎の色	07 黒
30 穎の長さ	09 極長
31 子実の色	07 淡褐
32 子実の色2	
33 子実の千粒重	03 軽
34 正面から見た子実の形	01 狭楕円形

JNK-2

登 録 番 号

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

第 3 0 2 3 4 号

[illegible]

- 1 品種登録の番号及び年月日 第30235号 令和6年4月16日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Sorghum Moench JNK-3
- 3 登録品種の特性の概要
幼苗の子葉しょうのアントシアニンの着色は無又は極弱、葉身のアントシアニンの着色はかなり弱、葉身の緑色の濃淡は中、葉の中肋の色は白、出穂期はかなり早、穎のアントシアニンの着色は無又は極弱、柱頭のアントシアニンの着色は無又は極弱、柱頭の色は淡黄、自家稔性は中、開花終期の穂の粒着の粗密は粗、護穎の芒の長さは無又は極短、葯の色は橙、草丈はやや低、稈の直径は小、葉身の長さは中、葉身の幅はやや狭、穂の長さはかなり長、穂首の長さは長、穂の粗密はやや粗、穂の最大幅の位置は低、穎の色は薄茶、穎の長さは極長、子実の色は淡褐、子実の千粒重は軽、正面から見た子実の形は狭楕円形、子実の胚痕の大きさは大、胚乳の質(縦断面)は3/4粉質、胚乳のガラス質の色は橙、日長感应性は無、紫斑点病抵抗性はやや強である。
出願品種「JNK-3」は、対照品種「JK2」と比較して、開花終期の穂の粒着の粗密が粗であること、草丈がやや低であること、穂の長さがかなり長であること等で区別性が認められる。対照品種「JN501」と比較して、草丈がやや低であること、穂の長さがかなり長であること、穎の色が薄茶であること、紫斑点病抵抗性がやや強であること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 25年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
高井智之 桂真昭 我有満 山下浩 上床修弘 波多野哲也 松岡誠 荒川明 木村貴志 松岡秀道 宮坂幸弘 海内裕和
- 7 出願公表の年月日 平成31年1月21日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
「04交-12-4F2」に「04交-11-1F2」を交配し、選抜したものである。

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 0 2 3 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 幼苗の子葉しょうのアントシアニンの着色	01 無又は極弱
02 葉身のアントシアニンの着色	02 かなり弱
03 分けつ数	01 無又は極少
04 葉身の緑色の濃淡	03 中
05 葉の中肋の色	01 白
06 葉の中肋の変色の範囲	08 かなり大
07 出穂期	02 かなり早
08 穎のアントシアニンの着色	01 無又は極弱
09 柱頭のアントシアニンの着色	01 無又は極弱
10 柱頭の色	02 淡黄
11 柱頭の長さ	04 長
12 小花の長さ	09 極長
13 自家稔性	02 中
14 開花終期の穎の色	03 黄緑
15 開花終期の穂の粒着の粗密	03 粗
16 護穎の芒の長さ	01 無又は極短
17 葯の色	03 橙

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第30235号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
18 草丈	08 やや低
19 草丈2	
20 稈の直径	03 小
21 稈の節間の着色の有無	09 有
22 葉身の長さ	05 中
23 葉身の幅	04 やや狭
24 穂の長さ	08 かなり長
25 穂首の長さ	07 長
26 穂の分枝の長さ	
27 穂の粗密	04 やや粗
28 穂の最大幅の位置	02 低
29 穎の色	04 薄茶
30 穎の長さ	09 極長
31 子実の色	07 淡褐
32 子実の色2	
33 子実の千粒重	03 軽
34 正面から見た子実の形	01 狭楕円形

JNK-3

登録番号

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

第30235号

[illegible]